資料2

第2回 柏市健康福祉審議会
市立病院事業検討専門分科会　検討資料
市立柏病院をめぐる医療環境について

平成28年8月29日

CONTENTS

総論

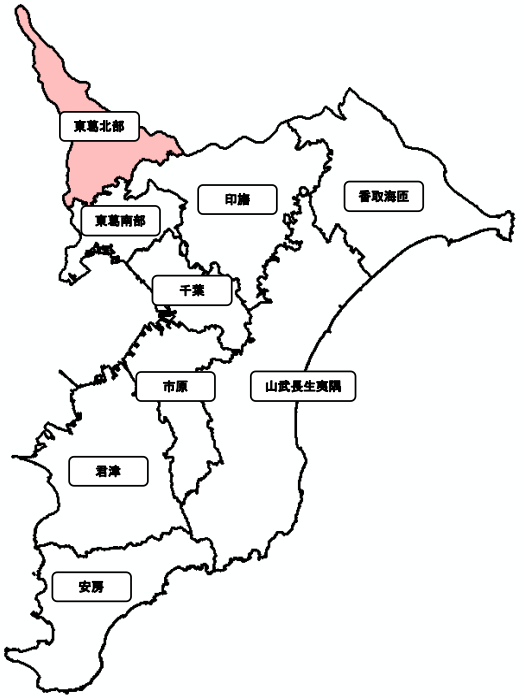
[資料]

1. 東葛北部二次医療圏の状況
2. 柏市における将来医療需要
3. 柏市における医療資源・介護資源の状況
4. 急性期患者の動向

総論

(1) 圏域の傾向

- 東葛北部の人口は1,356,964人で、千葉県全体に占める構成割合は21.7%と東葛南部二次医療圏に続き、2番目に高い割合を占めています。それに伴い、急性期医療を担う高機能病院が複数ありますが、人口に対する急性期提供能力は十分とは言えない状況（対10万人当たり施設数でみると、千葉県全域よりも病院数が少ない）にあり、一般病床が不足する圏域となっています。
  （資料 8ページ参照）
- また、医療従事者についても対人口10万人当たりでみると、医師や看護師、助産師については、千葉県全域よりも少ない状況です。
  （資料 9ページ参照）
- 圏域内の医療提供体制が多少脆弱であっても、圏域外にも高機能病院が複数存在することから、周囲の医療圏間への流入流出が多いという特徴があります。
  （資料 10～15、37ページ参照）
- 柏市内の診療所数をみると、人口当たりの診療所数は千葉県全域と大きな差はありませんが、関東圏でみると人口当たりの診療所数は少ない状況です。特に、産婦人科系や眼科・耳鼻科といった感覚器系、精神科系の診療所については人口当たりで少ない状況です。
  （資料　23～27ページ参照）



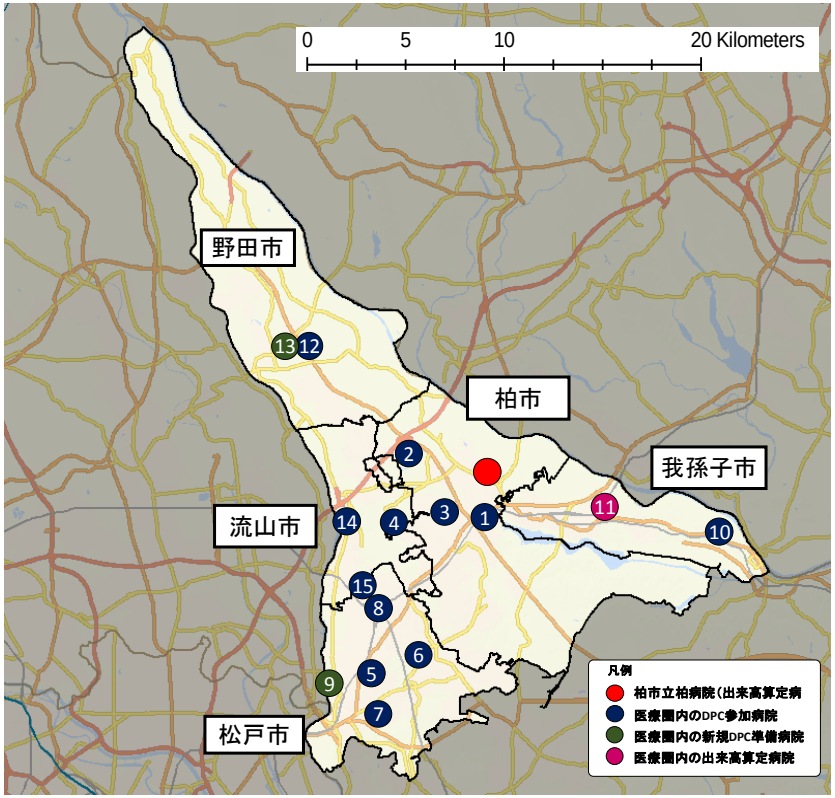
二次医療圏	構成市町村
東葛北部	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市
千葉	千葉市
東葛南部	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市
印旛	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡酒々井町、栄町
香取海匝	銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、香取郡神崎町、多古町、東庄町
山武長生夷隅	いすみ市、茂原市、東金市、勝浦市、山武市、大網白里市、山武郡(九十九里町、芝山町、横芝光町)、長生郡(一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町)、夷隅郡(大多喜町、御宿町)
安房	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡鋸南町
君津	木更津市、君津市、富津市、袖ケ浦市
市原	市原市

*出典：千葉県「千葉県保健医療計画」（平成25年5月一部改定）

(2) 急性期病院との比較の中で認められる市立柏病院の特徴

■ 公開DPCデータから推察される東葛北部医療圏の特徴として、「呼吸器系の疾患」や「循環器系の疾患」、「消化器系の疾患」においては、他の圏域からの流入傾向がありますが、他の診断群分類では圏域外への流出傾向があり、「筋骨格系疾患」については流出傾向が大きいことが挙げられます。
（資料 37ページ参照）

■ 市立柏病院はDPC対象病院ではないものの、データ提出を行っているため、圏域内のDPC対象病院との間で取り扱う疾病傾向の比較を行うことができます。
（資料 33ページ参照）



市	No.	病院名称	医療機関群	DPC参加年度	DPC算定病床の入院基本料	病床数
柏市	-	柏市立柏病院	-	出来高算定病院	一般7対1	200
	1	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	Ⅱ群	平成20年度	一般7対1	664
	2	国立がん研究センター東病院	Ⅲ群	平成23年度	専門7対1	425
	3	柏厚生総合病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	318
	4	おおたかの森病院	Ⅲ群	平成22年度	一般10対1	199
松戸市	5	国保松戸市立病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	570
	6	千葉西総合病院	Ⅱ群	平成18年度	一般7対1	502
	7	新東京病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	387
	8	新松戸中央総合病院	Ⅲ群	平成20年度	一般7対1	333
	9	医療法人財団松圓会東葛クリニック病院	-	準備病院	一般10対1	95
我孫子市	10	平和台病院	Ⅲ群	平成23年度	一般10対1	224
	11	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	-	出来高算定病院	一般10対1	168
野田市	12	小張総合病院	Ⅲ群	平成18年度	一般7対1	350
	13	キッコーマン総合病院	-	準備病院	一般7対1	129
流山市	14	東葛病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	331
	15	千葉愛友会記念病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	286

＊出典：厚生労働省DPC評価分科会「施設概要表(平成27年度)」

■ ＤＰＣ制度（ＤＰＣ/ＰＤＰＳ）とは，一般病棟入院患者に対する平均的な医療資源投入量を包括的に評価した定額報酬制度（入院初期を重点評価する１日当たり定額）です。
■ この制度では，それぞれの医療機関レベルで報酬に差を持たせるため，設備・体制や診療機能等，医療機関固有の特性を反映させるような乗数「医療機関係数」が存在します。
■ 「医療機能係数」は，「Ⅰ群：大学病院本院群」「Ⅱ群：大学病院本院に準じた診療機能を有する病院群」「Ⅲ群：その他の急性期病院群」といったかたちで医療機関群を分類することで設定されています。

(2) 急性期病院との比較の中で認められる市立柏病院の特徴

■ 圏域内のDPC対象病院との比較によれば、ほとんどの診断群分類で東京慈恵会医科大学附属柏病院や国保松戸市立病院、千葉西総合病院が高いシェアを占めています。特に、東京慈恵会医科大学附属柏病院では、「眼科系疾患」や「耳鼻科系疾患」、「女性生殖器系疾患や産褥期疾患等」のシェアが高く、国保松戸市立病院では、「新生児疾患等」で圧倒的なシェアを占め、千葉西総合病院では「循環器系疾患」のシェアが高いという特徴が表れています。
（資料 39～41ページ参照）

■ 一方、市立柏病院については、比較対象の中で優位性を示すまでには至りませんが、「筋骨格系疾患」や「小児疾患」において特徴（ややシェアが高い）が表れています。
（資料 39～41ページ参照）

■ 市立柏病院内の入院患者の傾向としては、診断群分類で言えば、「消化器系の疾患」や「呼吸器系の疾患」、「循環器系の疾患」の患者が中心ですが、市立柏病院の手術傾向をみると、最も多い手術件数は、「白内障、水晶体の疾患」に対する手術であり、次いで「狭心症、慢性虚血性心疾患等」の手術、「脊柱管狭窄等」の手術となっています。
（資料 38、48ページ参照）

■ 「脊柱管狭窄等」の手術以外の整形外科系手術の傾向をみると、「大腿骨骨折等」の手術においては、比較対象の病院の中では高いシェアを占めています。また、診断群分類別の平均在院日数をみても、「筋骨格系疾患」の平均在院日数は、比較対象の病院の中でもかなり短いことから、手術を必要とする整形外科系（特に脊椎や大腿骨）の疾患に対する強みがある可能性が考えられます。
（資料 40、43、47～50ページ参照）

柏市立柏病院TOP10手術

	疾患名	件数	比較施設におけるシェア
1	白内障、水晶体の疾患	73	2.2%
2	狭心症、慢性虚血性心疾患　冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	36	0.9%
3	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。）　腰部骨盤、不安定椎	25	20.3%
4	胆嚢水腫、胆嚢炎等　腹腔鏡下胆嚢摘出術等	20	5.9%
5	胆管（肝内外）結石、胆管炎　限局性腹腔膿瘍手術等	16	2.2%
6	椎間板変性、ヘルニア	16	2.0%
7	股関節大腿近位骨折　人工骨頭挿入術　肩、股	16	35.6%
8	前腕の骨折	15	3.9%
9	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）　早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	13	0.5%
10	足関節・足部の骨折、脱臼	13	12.1%

※ 出典：厚生労働省DPC評価分科会（平成27年度）

［資料］

1. 東葛北部二次医療圏の状況

（1）千葉県の二次医療圏構成

二次医療圏	構成市町村
東葛北部	松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市
千葉	千葉市
東葛南部	市川市、船橋市、習志野市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市
印旛	成田市、佐倉市、四街道市、八街市、印西市、白井市、富里市、印旛郡酒々井町、栄町
香取海匝	銚子市、旭市、匝瑳市、香取市、香取郡神崎町、多古町、東庄町
山武長生夷隅	いすみ市、茂原市、東金市、勝浦市、山武市、大網白里市、山武郡(九十九里町、芝山町、横芝光町)、長生郡(一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、長南町)、夷隅郡(大多喜町、御宿町)
安房	館山市、鴨川市、南房総市、安房郡鋸南町
君津	木更津市、君津市、富津市、袖ケ浦市
市原	市原市

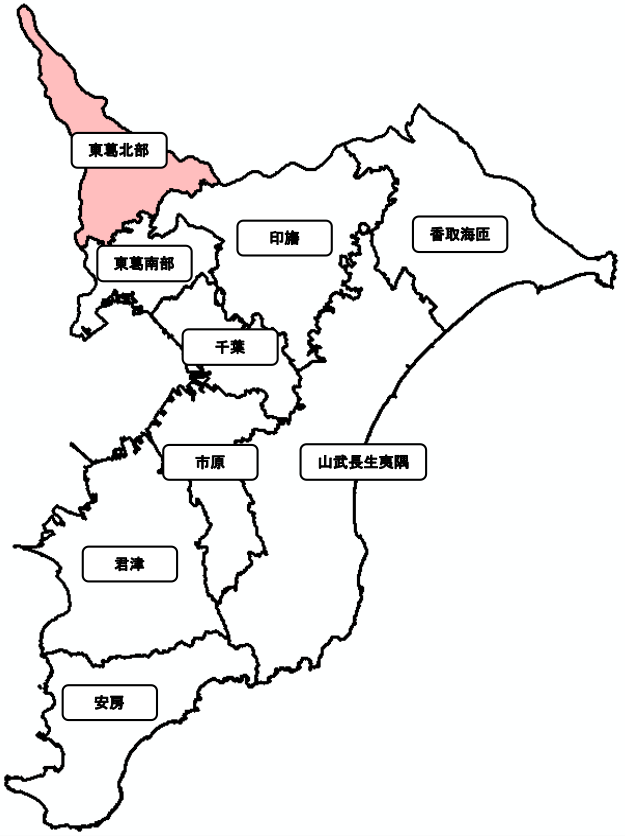
*出典：千葉県「千葉県保健医療計画」（平成25年5月一部改定）

【人口・面積・高齢者割合】

二次保健医療圏	面積(km^2)	人口(人)	構成割合(%)	人口密度(人/km^2)	65歳以上人口(人)	高齢者割合(%)
東葛北部	358.14	1,356,964	21.7%	3,788.9	333,315	24.6%
柏市(再掲)	114.74	406,835	6.5%	3,545.7	96,931	23.8%
千葉	271.76	962,554	15.4%	3,541.9	230,113	23.9%
東葛南部	253.91	1,733,101	27.7%	6,825.7	372,781	21.5%
印旛	691.66	722,610	11.6%	1,044.7	174,745	24.2%
香取海匝	717.46	289,883	4.6%	404.0	89,048	30.7%
山武長生夷隅	1,161.69	446,917	7.1%	384.7	137,503	30.8%
安房	576.62	132,451	2.1%	229.7	49,980	37.7%
君津	758.21	329,654	5.3%	434.8	88,673	26.9%
市原	368.17	280,225	4.5%	761.1	71,008	25.3%
千葉県全域	5,157.62	6,254,359	100.0%	1,212.6	1,547,166	24.7%

*出典1：千葉県「千葉県保健医療計画」（平成25年5月一部改定）

*出典2：国土地理院「平成26年全国都道府県市区町村別面積調」



- 東葛北部の人口は1,356,964人で、千葉県全体に占める構成割合は21.7%と東葛南部二次医療圏に続き、2番目に高い割合を占めています。
- 東葛北部の65歳以上人口は333,315人ですが、高齢者割合は24.6%と全体に比べ低い値となっています。

1. 東葛北部二次医療圏の状況

（2） 医療圏の構成（出生率・死亡率・死因別死亡率）

【千葉県二次医療圏別出生率及び死亡率】

二次保健医療圏	出生数(人)	出生率(人)*1	死亡数(人)	死亡率(人)*1
東葛北部	10,360	7.6	10,580	7.8
千葉	7,273	7.6	7,799	8.1
東葛南部	14,682	8.5	12,204	7.0
印旛	5,255	7.3	5,979	8.3
香取海匝	1,596	5.5	3,834	13.2
山武長生夷隅	2,530	5.7	5,677	12.7
安房	717	5.4	2,107	15.9
君津	2,328	7.1	3,382	10.3
市原	2,008	7.2	2,413	8.6
千葉県全域	46,749	7.5	53,975	8.6

*出典：厚生労働省「平成26年人口動態調査」

*1人口1,000人あたり

- 東葛北部の出生率は、千葉県全域よりも高く、死亡率は千葉県全域よりも低い圏域です。
- 千葉県全体の傾向と同様に、柏市の主な死因別死亡率は、悪性新生物が最も多く、次いで心疾患（高圧性除く）、肺炎、脳血管疾患となっています。

【千葉県死因別死亡数及び死亡率率】

死因	柏市		東葛北部二次医療圏		千葉県		全国	
	死亡数(人)	死亡率(人)*1	死亡数(人)	死亡率(人)*1	死亡数(人)	死亡率(人)*1	死亡数(人)	死亡率(人)*1
悪性新生物	920	226.1	3,319	244.6	16,068	258.5	368,103	293.5
心疾患（高血圧性除く）	498	122.4	1,748	128.8	9,502	152.9	196,925	157.0
脳血管疾患	257	63.2	897	66.1	4,705	75.7	119,650	95.4
肺炎	315	77.4	1,056	77.8	5,389	86.7	114,207	91.1
老衰	146	35.9	510	37.6	3,077	49.5	75,389	60.1
不慮の事故	58	14.3	250	18.4	1,370	22.0	39,029	31.1
腎不全	46	11.3	199	14.7	905	14.6	24,417	19.5
慢性閉塞性肺疾患	27	6.6	114	8.4	596	9.6	16,184	12.9
肝疾患	37	9.1	131	9.7	641	10.3	15,692	12.5
自殺	73	17.9	243	17.9	1,215	19.5	24,776	19.8
総数	2,933	720.9	10,580	779.7	53,975	868.3	1,273,004	1,014.9

*出典：厚生労働省「平成26年人口動態調査」

*1人口100,000人あたり

【死因別死亡率順位】

全国	死亡率(人)*1
1位　悪性新生物	293.5
2位　心疾患（高血圧性除く）	157.0
3位　脳血管疾患	95.4
4位　肺炎	91.1

千葉県	死亡率(人)*1
1位　悪性新生物	258.5
2位　心疾患（高血圧性除く）	152.9
3位　肺炎	86.7
4位　脳血管疾患	75.7

東葛北部二次医療圏	死亡率(人)*1
1位　悪性新生物	244.6
2位　心疾患（高血圧性除く）	128.8
3位　肺炎	77.8
4位　脳血管疾患	66.1

柏市	死亡率(人)*1
1位　悪性新生物	226.1
2位　心疾患（高血圧性除く）	122.4
3位　肺炎	77.4
4位　脳血管疾患	63.2

*出典：厚生労働省「平成26年人口動態調査」

*1人口100,000人あたり

1. 東葛北部二次医療圏の状況

（3）医療提供の状況（病院数・基準病床数・既存病床数）

【千葉県二次医療圏別病院数】

二次保健医療圏	病院数			
	総数(施設)	一般病院(施設)	精神科病院(施設)	地域医療支援病院【再掲】(施設)
東葛北部	57	51	6	1
対人口10万人	4.2	3.8	0.4	0.1
千葉	48	42	6	3
対人口10万人	5.0	4.4	0.6	0.3
東葛南部	61	51	10	3
対人口10万人	3.5	2.9	0.6	0.2
印旛	27	24	3	1
対人口10万人	3.7	3.3	0.4	0.1
香取海匝	21	18	3	1
対人口10万人	7.2	6.2	1.0	0.3
山武長生夷隅	23	22	1	0
対人口10万人	5.1	4.9	0.2	0.0
安房	16	14	2	1
対人口10万人	12.1	10.6	1.5	0.8
君津	18	17	1	1
対人口10万人	5.5	5.2	0.3	0.3
市原	13	11	2	1
対人口10万人	4.6	3.9	0.7	0.4
千葉県全域	284	250	34	12
対人口10万人	4.5	4.0	0.5	0.2

*出典：厚生労働省「平成26年医療施設調査」

【千葉県二次医療圏別基準・既存病床数】

病床種別	二次保健医療圏	基準病床数(床)(H28.1時点)(A)	既存病床数(床)(H28.1時点)(B)	基準病床数との差(床)(B)-(A)
一般病床及び療養病床	東葛北部	9,999	9,366	▲ 633
	千葉	7,629	7,495	▲ 134
	東葛南部	11,403	10,876	▲ 527
	印旛	5,251	5,679	428
	香取海匝	2,731	3,209	478
	山武長生夷隅	3,203	3,603	400
	安房	1,577	2,022	445
	君津	2,019	2,472	453
	市原	2,077	2,135	58
	千葉県全域	45,889	46,857	968
精神病床	千葉県全域	12,052	12,680	628
結核病床	千葉県全域	64	130	66
感染症病床	千葉県全域	60	58	▲ 2
合計		58,065	59,725	1,660

*出典：千葉県「千葉県保健医療計画」(平成28年1月)

- 東葛北部二次医療圏には病院が57施設あり、内訳として、地域医療支援病院が1施設（国保松戸市立病院）あります。対10万人当たり施設数でみると、千葉県全域よりも病院数が少ないと言えます。
- 東葛北部二次医療圏では、基準病床数9,999床に対し、既存病床数は9,366床であり、633床が不足する地域となっています。

1. 東葛北部二次医療圏の状況

（4）医療提供の状況（病床利用率・平均在院日数・医療従事者数）

【千葉県二次医療圏別病床利用率・平均在院日数】

二次保健医療圏	病床利用率（%）			平均在院日数（日）		
		一般病床	療養病床		一般病床	療養病床
東葛北部	80.9	79.4	88.7	22.7	15.1	158.7
千葉	74.4	71.4	87.5	23.7	16.7	173.9
東葛南部	79.8	71.0	92.3	27.0	14.6	192.8
印旛	79.4	71.7	90.1	32.0	17.6	232.9
香取海匝	67.8	65.4	85.9	28.1	15.6	126.6
山武長生夷隅	77.5	66.0	84.4	52.7	22.5	198.6
安房	82.2	76.4	94.6	29.4	14.7	172.5
君津	80.3	75.8	84.1	31.0	16.9	239.3
市原	77.0	71.7	84.2	21.6	14.4	121.3
千葉県全域	77.0	71.7	84.2	26.9	15.8	179.5

*出典：厚生労働省「平成26年病院報告」

- 東葛北部二次医療圏の病床利用率は一般病床・療養病床ともに、千葉県全域よりも高い値となっています。
- 東葛北部二次医療圏の平均在院日数は一般診療所・療養病床ともに、千葉県全域よりも短くなっています。

【千葉県二次医療圏別医療従事者数(常勤換算)】

二次保健医療圏 / 職種	東葛北部	千葉	東葛南部	印旛	香取海匝	山武長生夷隅	安房	君津	市原	千葉県全域
医師	1,684.0	1,697.2	2,128.1	884.9	450.3	301.7	478.5	334.6	382.5	8,341.8
対人口10万人	124.1	176.3	122.8	122.5	155.3	67.5	361.3	101.5	136.5	133.4
歯科医師	265.0	216.2	78.8	19.3	16.7	9.7	21.5	4.6	7.1	638.9
対人口10万人	19.5	22.5	4.5	2.7	5.8	2.2	16.2	1.4	2.5	10.2
薬剤師	468.8	359.4	480.8	209.7	126.2	91.4	85.8	82.6	76.8	1,981.5
対人口10万人	34.5	37.3	27.7	29.0	43.5	20.5	64.8	25.1	27.4	31.7
助産師	163.9	128.9	266.6	78.9	39.3	9.8	38.2	23.0	26.8	775.4
対人口10万人	12.1	13.4	15.4	10.9	13.6	2.2	28.8	7.0	9.6	12.4
看護師	5,672.5	5,531.9	6,833.9	3,029.5	1,567.1	1,111.1	1,034.7	1,206.4	1,268.3	27,255.4
対人口10万人	418.0	574.7	394.3	419.2	540.6	248.6	781.2	366.0	452.6	435.8
准看護師	1,085.8	515.9	1,038.5	524.0	398.4	612.2	293.2	350.2	147.1	4,965.3
対人口10万人	80.0	53.6	59.9	72.5	137.4	137.0	221.4	106.2	52.5	79.4
理学療法士	611.4	461.3	808.3	205.6	162.0	176.4	148.9	121.2	127.8	2,822.9
対人口10万人	45.1	47.9	46.6	28.5	55.9	39.5	112.4	36.8	45.6	45.1
作業療法士	309.5	230.4	439.7	92.0	68.8	91.9	45.3	49.6	66.5	1,393.7
対人口10万人	22.8	23.9	25.4	12.7	23.7	20.6	34.2	15.0	23.7	22.3

*出典：厚生労働省「平成26年病院報告」

- 東葛北部二次医療圏の医療従事者数は、1,684.0人、歯科医師は265.0人、薬剤師は468.8人、助産師は163.9人、看護師は5,672.5人となっています。
- 対人口10万人当たり医療従事者数でみると、医師や看護師、助産師については、千葉県全域よりも低いことがわかります。

1. 東葛北部二次医療圏の状況

(5) 検査装置の稼働状況

【千葉県二次医療圏別検査装置を保有する医療施設数と1月当たりの稼働状況】

	気管支内視鏡検査	1施設当り患者数/月	上部消化管内視鏡検査	1施設当り患者数/月	大腸内視鏡検査	1施設当り患者数/月	血管撮影	1施設当り患者数/月
千葉県	49	16.6	179	127.9	155	77.7	60	72.9
東葛北部	8	20.5	33	179.1	34	119.4	14	147.4
千葉	10	40.7	30	114.3	25	66.1	14	32.9
東葛南部	13	8.1	41	147.8	33	80.4	13	49.3
印旛	4	4.0	13	110.6	11	74.5	4	77.5
香取海匝	3	4.7	14	151.3	11	75.8	5	54.8
山武長生夷隅	4	6.8	17	60.3	15	33.5	3	29.3
安房	1	34.0	8	94.8	7	52.3	2	93.0
君津	2	13.5	14	87.7	11	57.5	2	75.0
市原	4	5.0	9	104.4	8	66.6	3	67.3

	RI検査			PET			PET-CT		
		台数	1台当り患者数/月		台数	1台当り患者数/月		台数	1台当り患者数/月
千葉県	38	50	67.8	3	3	19.7	11	18	158.4
東葛北部	5	8	86.9	1	1	59.0	2	4	448.0
千葉	12	15	59.3	2	2	0	4	8	79.4
東葛南部	9	11	70.5	0	0	0	2	2	52.5
印旛	4	6	66.7	0	0	0	1	1	37.0
香取海匝	2	3	50.7	0	0	0	1	2	95.0
山武長生夷隅	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安房	2	3	55.7	0	0	0	0	0	0
君津	1	1	82.0	0	0	0	1	1	93.0
市原	3	3	76.0	0	0	0	0	0	0

	ﾏﾙﾁｽﾗｲｽCT			MRI(1.5T以上)			MRI(1.5T未満)		
		台数	1台当り患者数/月		台数	1台当り患者数/月		台数	1台当り患者数/月
千葉県	212	262	387.9	143	163	252.6	23	24	65.8
東葛北部	44	52	449.0	32	34	306.5	6	7	53.1
千葉	36	44	400.4	27	32	223.7	3	3	75.0
東葛南部	44	59	441.9	33	38	290.6	7	7	77.9
印旛	22	29	368.4	13	14	247.7	4	4	82.5
香取海匝	12	16	381.2	8	9	263.6	1	1	21.0
山武長生夷隅	19	20	274.3	13	13	194.8	1	1	50.0
安房	8	10	310.3	4	9	95.4	1	1	36.0
君津	15	17	270.4	6	6	259.2	0	0	0
市原	12	15	307.7	7	8	221.5	0	0	0

※ 出典：厚生労働省「平成26年医療施設調査」

- 東葛北部二次医療圏における検査装置の稼働状況をみると、上部消化管及び大腸内視鏡検査、血管撮影については、1施設当りの患者数/月が他の圏域に比べ顕著に高いことがわかります。
- 東葛北部二次医療圏におけるRI検査及びPET・PET-CTの稼働状況についてみると、それぞれ設置台数が少ないため、1施設当りの患者数/月が多くなっています。
- 東葛北部二次医療圏におけるMRI(1.5T以上)は、千葉や東葛南部と比較して設置台数に遜色ないものの、1施設当りの患者数/月が多いことがわかります。

- 気管支内視鏡検査：ファイバースコープという細い管を口から挿入して、気管や肺の内部を観察する検査。
- 上部消化管内視鏡検査：一般的に「胃カメラ」と呼ばれているもので、胃がんや潰瘍が疑われたときに行う検査。
- 大腸内視鏡検査：肛門から内視鏡（先端に高性能カメラがついた細いチューブ）を挿入して大腸全体を観察する検査。
- 血管造影：血管にカテーテルと呼ばれる細い管を入れて、その管から造影剤と呼ばれる薬を流しながらＸ線装置を使って撮影し、血管の形や血液の流れを調べる検査。
- RI検査：放射性同位元素「ラジオアイソトープ」で標識した薬剤を体内に投与して、γ線の分布を撮影し、分布画像（シンチグラム）から病気を見つける検査。
- PET：ポジトロン（陽電子：プラスの電気を帯びた電子）を放出する薬剤を注射して特殊な装置で体内から180度反対の方向に放出される放射線を計測し、断層画像を作成する検査。
- PET-CT：CT装置を併用することで、時間差による画像のずれを防ぎ、腫瘍の位置や大きさを高精度に撮影する検査。
- マルチスライスCT：同時に多断面（スライス）を撮影することで、頭部・胸部・腹部における臓器疾患の精密な情報が得られる検査。
- MRI：強力な磁石でできた筒の中に入り、磁気の力を利用して体の臓器や血管を撮影する検査。

1. 東葛北部二次医療圏の状況

(6) 特殊病床の整備状況

【特殊病床保有医療施設数と1施設当りの病床数】

	特定集中治療室		脳卒中集中治療室		心臓内科系集中治療室		母体・胎児集中治療室		新生児特定集中治療室	
	(ICU)	1施設当り病床数	(SCU)	1施設当り病床数	(CCU)	1施設当り病床数	(MFICU)	1施設当り病床数	(NICU)	1施設当り病床数
千葉県	35	8.7	4	6.3	14	5.5	4	4.8	13	9.9
東葛北部	7	10.7	1	3.0	3	7.3	0	0	2	7.5
千葉	6	9.0	1	6.0	3	6.0	2	3.5	3	9.0
東葛南部	9	8.1	0	0	1	8.0	1	6.0	3	15.0
印旛	4	6.8	1	12.0	1	2.0	0	0	2	7.5
香取海匝	2	6.5	0	0	1	2.0	0	0	1	9.0
山武長生夷隅	1	10.0	0	0	0	0	0	0	0	0
安房	2	8.5	0	0	2	4.5	1	6.0	1	9.0
君津	1	12.0	0	0	1	6.0	0	0	1	9.0
市原	3	8.0	1	4.0	2	5.0	0	0	0	0

	新生児治療回復室		小児集中治療室		無菌治療室		外来化学療法室	
	(GCU)	1施設当り病床数	(PICU)	1施設当り病床数		1施設当り病床数		1施設当り病床数
千葉県	14	18.2	2	7.0	22	7.2	70	9.4
東葛北部	2	32.0	1	4.0	4	7.3	12	9.8
千葉	3	14.3	0	0	5	7.4	13	10.6
東葛南部	3	17.7	1	10.0	5	4.8	18	8.6
印旛	3	8.0	0	0	3	7.0	11	7.2
香取海匝	1	21.0	0	0	1	14.0	3	16.0
山武長生夷隅	0	0	0	0	1	3.0	4	4.8
安房	1	18.0	0	0	1	22.0	2	22.5
君津	1	32.0	0	0	0	0	4	5.5
市原	0	0	0	0	2	4.0	3	10.7

※ 出典：厚生労働省「平成26年医療施設調査」

- 平成26年時点で東葛北部二次医療圏は、母体・胎児集中治療室(MFICU)を有する施設が無い圏域となっています。
- 東葛北部二次医療圏には、新生児特定集中治療室(NICU)を有する施設が2施設、新生児治療回復室(GICU)を有する施設が2施設あります。
- 1施設当りの病床数をみると、東葛北部二次医療圏における新生児治療回復室(GICU)数は、他の圏域と比較して多いことがわかります。

- 特定集中治療室(ICU)：呼吸、循環、代謝その他の重篤な急性機能不全の患者の容態を24時間体制で管理し、より効果的な治療を施すための治療室。
- 脳卒中集中治療室(SCU):脳卒中患者を対象とした集中治療室。
- 冠疾患集中治療室(CCU)：循環器系、特に心臓血管系の疾患を抱える重篤患者を対象とした集中治療室。
- 母体・胎児集中治療室(MFICU)：合併症妊婦などハイリスク妊娠や切迫流産の可能性の高い妊婦に対応するための集中治療室。
- 新生児集中治療室(NICU)：新生児科に併設され、新生児のうち極低出生体重児や仮死新生児など、集中治療が必要な患者を対象とした集中治療室。
- 新生児治療回復室(GCU)：NICUで治療を受け、低出生体重から脱した新生児や状態が安定してきた新生児が引き続きケアを受けるための集中治療室。
- 小児集中治療室(PICU)：心臓病をはじめとする難病疾患をもつ小児患者や、救急搬送された重篤な小児患者を対象とした集中治療室。
- 無菌治療室：感染への抵抗力が低下した患者を対象とした治療室。
- 外来化学療法室：通院で化学療法を受ける患者が抗がん剤投与などの治療を行うための治療室。

1. 東葛北部二次医療圏の状況

（7）手術等の実施状況

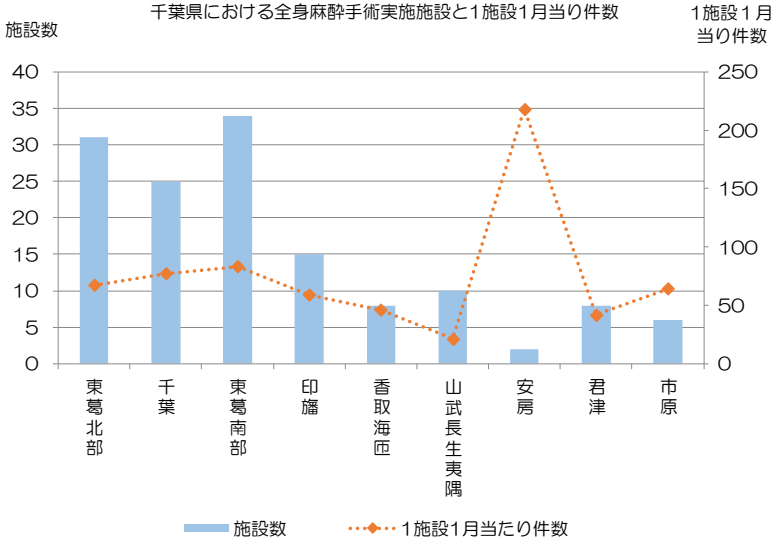
【手術等の実施施設数と1施設当り手術件数】

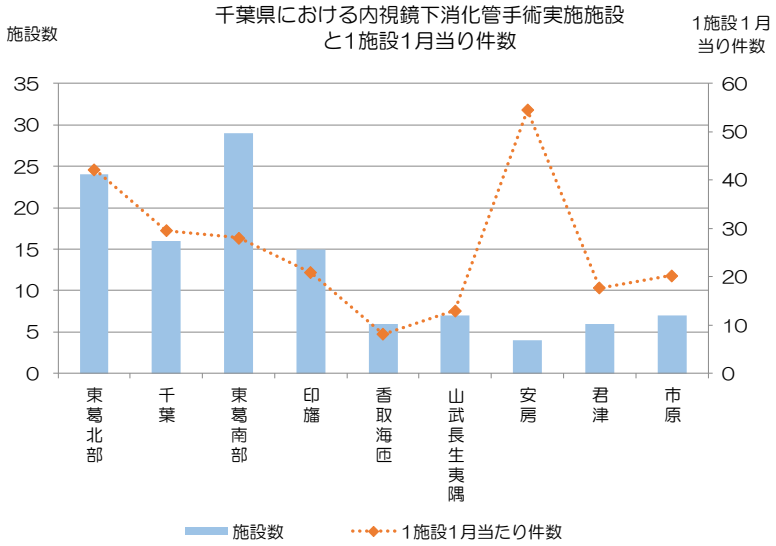
	全身麻酔手術		内視鏡下消化管手術		悪性腫瘍手術		人工透析			分娩(正常分娩を含む)		帝王切開娩出術	
		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り台数	1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月
千葉県	139	68.1	114	28.2	102	21.0	78	31.3	942.5	39	45.8	35	12.3
東葛北部	31	67.4	24	42.2	25	23.5	17	22.8	569.6	9	58.6	6	17.2
千葉	25	77.0	16	29.6	18	23.2	14	51.6	1,706.0	7	32.3	7	9.9
東葛南部	34	83.3	29	28.0	24	21.3	20	23.4	734.5	10	59.6	10	14.8
印旛	15	58.9	15	20.9	10	19.2	10	21.8	477.8	4	28.5	3	9.3
香取海匝	8	46.0	6	8.2	6	18.0	5	57.8	1,455.4	2	42.0	2	11.0
山武長生夷隅	10	21.2	7	13.0	8	3.6	2	36.0	1,308.0	1	10.0	1	1.0
安房	2	218.0	4	54.5	2	59.0	3	37.7	1,461.7	1	65.0	1	21.0
君津	8	42.0	6	17.7	4	19.3	3	36.3	1,402.7	3	37.7	3	9.7
市原	6	64.3	7	20.3	5	21.0	4	15.8	498.8	2	26.5	2	5.0

※ 出典：厚生労働省「平成26年医療施設調査」

■ 東葛北部二次医療圏で実施される帝王切開娩手術は、1施設当り17.2件/月であり、安房二次医療圏に次いで2番目に多いことがわかります。

■ 東葛北部二次医療圏では、人工透析を実施している施設数が17施設（1施設当り22.8台）あり、1施設当りの実施状況としては、569.6件/月であることから、他の圏域と比較すると少ないことがわかります。





1. 東葛北部二次医療圏の状況

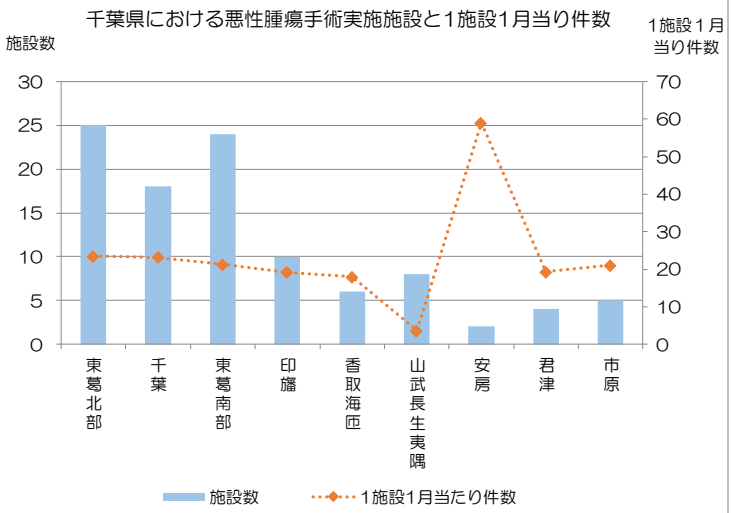
(8) 悪性腫瘍手術の実施状況

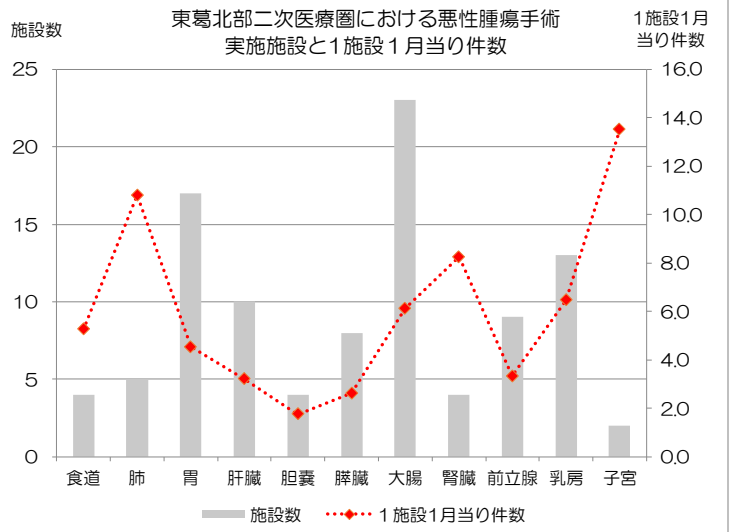
【悪性腫瘍手術の内訳】

	悪性腫瘍手術											
	食道		肺		胃		肝臓		胆嚢		膵臓	
		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月
千葉県	19	2.7	20	8.1	65	5.1	34	3.3	13	2.0	25	2.3
東葛北部	4	5.3	5	10.8	17	4.5	10	3.2	4	1.8	8	2.6
千葉	5	2.0	3	10.7	13	3.5	5	1.8	3	2.3	5	2.6
東葛南部	6	1.2	5	5.8	17	5.5	8	5.3	2	3.5	4	1.3
印旛	3	3.3	2	7.0	4	7.3	5	2.2	1	1.0	4	1.3
香取海匝	0	0	1	4.0	3	6.0	1	2.0	0	0	2	2.5
山武長生夷隅	0	0	0	0	5	1.4	0	0	1	2.0	0	0
安房	0	0	1	12.0	1	28.0	2	2.5	0	0	1	4.0
君津	1	4.0	1	7.0	2	6.5	1	10.0	1	1.0	1	4.0
市原	0	0	2	5.0	3	6.0	2	1.0	1	1.0	0	0

	悪性腫瘍手術									
	大腸		腎臓		前立腺		乳房		子宮	
		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月		1施設当り件数/月
千葉県	82	5.4	23	3.7	29	3.1	48	6.2	19	4.2
東葛北部	23	6.1	4	8.3	9	3.3	13	6.5	2	13.5
千葉	12	5.3	6	2.7	3	8.7	7	7.0	5	3.2
東葛南部	22	5.0	7	2.1	11	1.4	14	4.6	4	3.3
印旛	6	5.7	2	2.0	2	4.5	4	5.5	3	3.7
香取海匝	4	5.8	1	7.0	2	2.5	2	4.5	1	4.0
山武長生夷隅	7	2.0	0	0	0	0	1	1.0	1	2.0
安房	2	9.5	1	2.0	1	1.0	1	43.0	1	2.0
君津	3	10.0	0	0	0	0	2	3.5	1	1.0
市原	3	4.0	2	4.5	1	4.0	4	4.3	1	3.0

※ 出典：厚生労働省「平成26年医療施設調査」





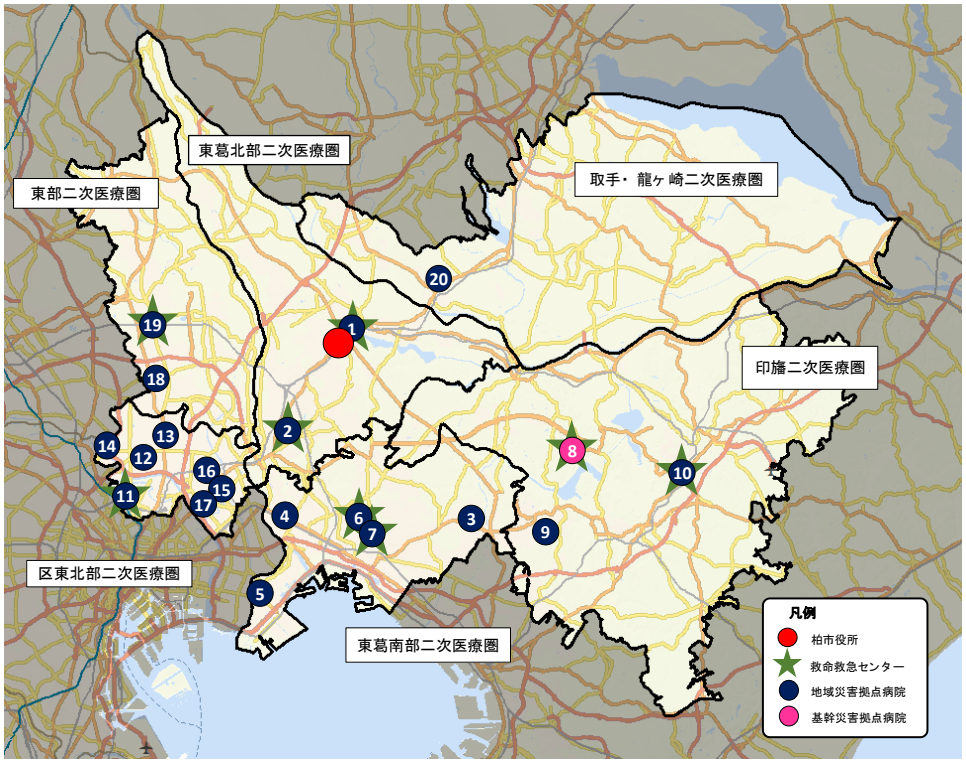
- 東葛北部二次医療圏では、食道、腎臓、子宮の悪性腫瘍手術の1施設当り件数/月が、他の圏域と比較して多いことがわかります。
- 特に、子宮の悪性手術の実施施設は2施設である一方で、1施設当り件数/月が他の圏域と比較して顕著に多いことがわかります。

1. 東葛北部二次医療圏の状況

（9）政策医療の提供状況 災害医療及び救急医療

都・県	二次医療圏	No.	病院名	医療機能
千葉	東葛北部	1	東京慈恵医大附属柏病院	地域災害拠点病院
		2	国保松戸市立病院	
	東葛南部	3	東京女子医科大八千代医療センター	
		4	東京歯科大市川総合病院	
		5	東京ベイ・浦安市川 医療センター	
		6	船橋市立医療センター	
		7	順天堂大学医学部附属浦安病院	
	印旛	8	日医大千葉北総病院	基幹災害拠点病院
		9	東邦大学医療センター佐倉病院	地域災害拠点病院
		10	成田赤十字病院	
東京	区東北部	11	東京女子医科大学東医療センター	
		12	西新井病院	
		13	苑田第一病院	
		14	博慈会記念総合病院	
		15	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	
		16	東京都保健医療公社東部地域病院	
		17	平成立石病院	
埼玉	東部	18	草加市立病院	
		19	独協医科大学越谷病院	
茨城	取手・龍ヶ崎	20	JAとりで総合医療センター	

※出典1：千葉県「千葉県保健医療計画」（平成25年5月一部改定）
※出典2：東京都「東京都保健医療計画」（平成25年3月改定）
※出典3：埼玉県「埼玉県地域保健医療計画」（平成26年10月一部変更）
※出典4：茨城県「茨城県保健医療計画」



- 地域災害医療拠点病院：高度な診療機能・被災地からの重症傷病者の受け入れ機能・広域搬送の対応機能・災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣機能等を備えた病院
- 基幹災害医療拠点病院：地域災害医療拠点病院の機能を強化し、災害医療に関する研修機能を備えた病院

1. 東葛北部二次医療圏の状況

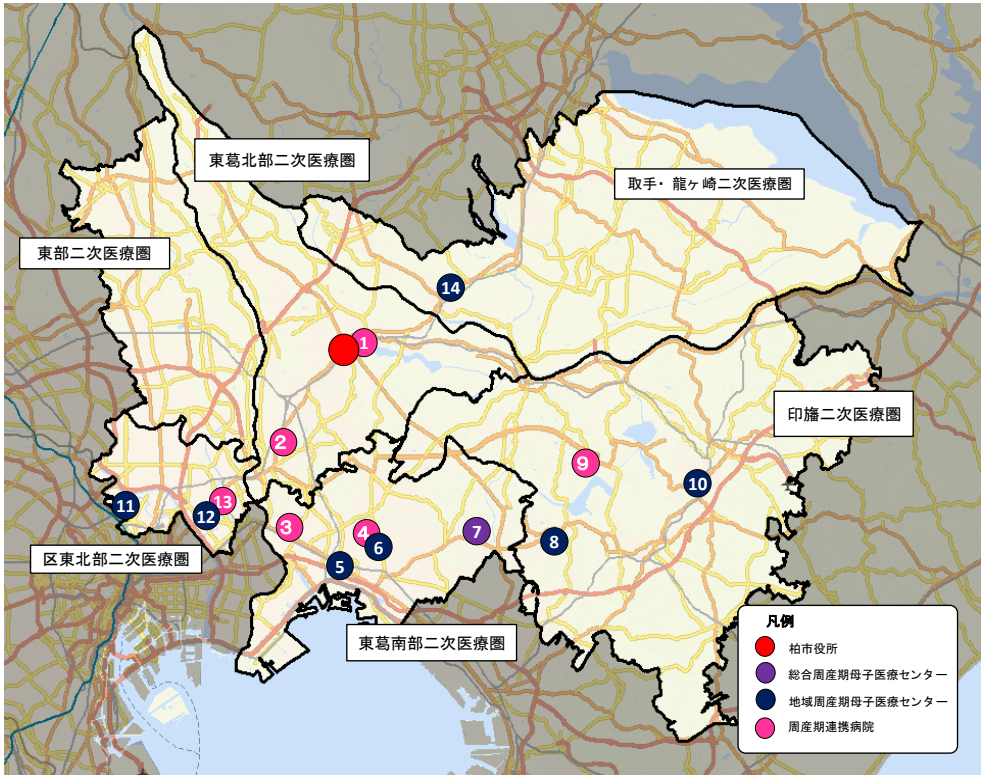
（10）政策医療の提供状況 周産期医療

都・県	二次医療圏	No.	病院名	医療機能
千葉	東葛北部	1	東京慈恵会医大附属柏病院	周産期連携病院
		2	国保松戸市立病院	
	東葛南部	3	東京歯科大学市川総合病院	
		4	船橋市立医療センター	
		5	船橋中央病院	地域周産期母子医療センター
		6	順天堂大学浦安病院	
		7	東京女子医大附属八千代医療センター	総合周産期母子医療センター
	印旛	8	東邦大学医療センター佐倉病院	地域周産期母子医療センター
		9	日本医大千葉北総病院	周産期連携病院
		10	成田赤十字病院	地域周産期母子医療センター
東京	区東北部	11	東京女子医科大学東医療センター	
		12	葛飾赤十字産院	
		13	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	周産期連携病院
茨城	取手・龍ヶ崎	14	JAとりで総合医療センター	地域周産期母子医療センター

※出典1：千葉県「千葉県保健医療計画」（平成25年5月一部改定）

※出典2：東京都「東京都保健医療計画」（平成25年3月改定）

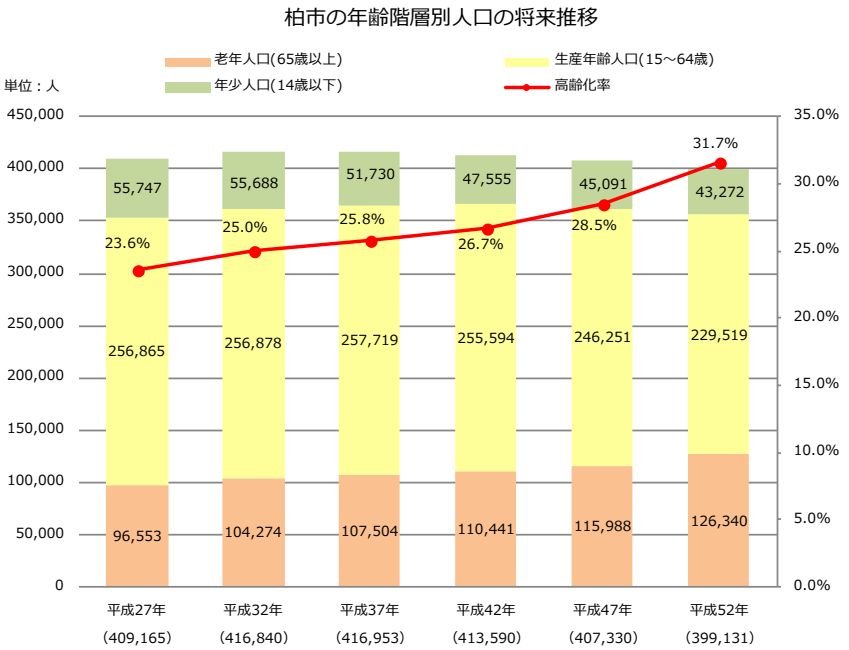
※出典3：茨城県「茨城県保健医療計画」

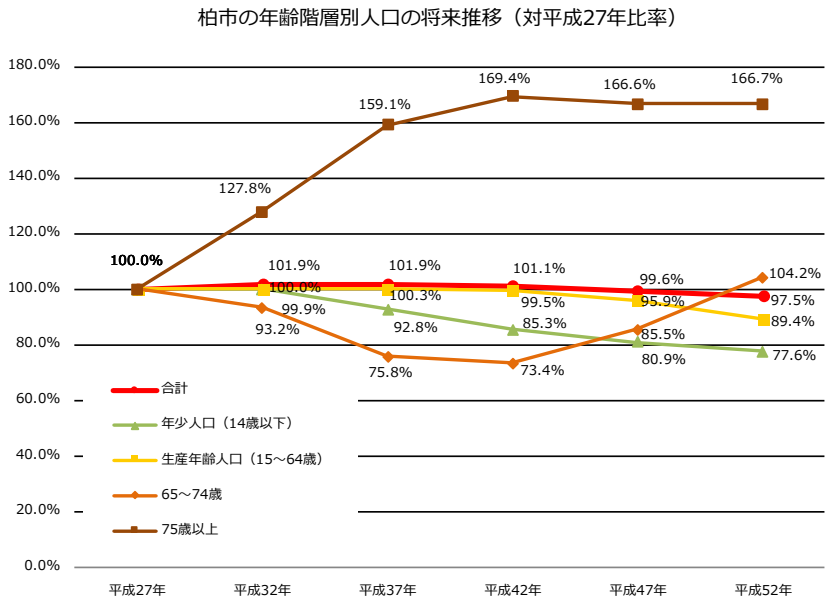


- 総合周産期母子医療センター：母体・胎児集中治療管理室（MFICU）や新生児集中治療管理室（NICU）を含む産科及び新生児の病棟などを備え、合併症妊娠、重症妊娠中毒症等のリスクの高い妊娠に対する医療や高度な新生児医療を提供する周産期（妊娠満２２週から出生後満７日未満）医療の中核施設。他の周産期医療施設の医療従事者に対する研修なども行う。
- 地域周産期母子医療センター；産科及び小児科（新生児診療を担当するもの）等を備え、母体や胎児、新生児に対する比較的高度な医療を提供できる医療機関
- 周産期連携病院：地域の診療所や周産期母子医療センターと連携して、中程度のリスクのある妊産婦に対応する二次救急医療機関周産期連携病院：地域の診療所や周産期母子医療センターと連携して、中程度のリスクのある妊産婦に対応する二次救急医療機関
- 母体搬送ネットワーク連携病院：周産期に係る比較的高度な医療を提供し、２４時間体制で患者を受け入れる医療 施設のことであり、16病院でネットワークを組んでいる。

2. 柏市における将来医療需要

(1) 柏市における将来人口推計



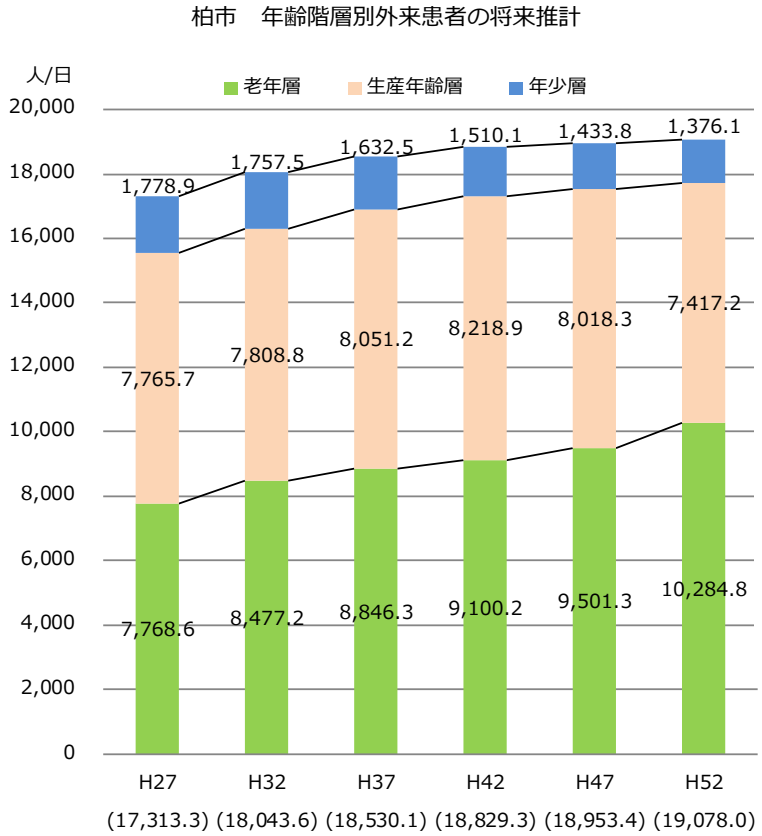


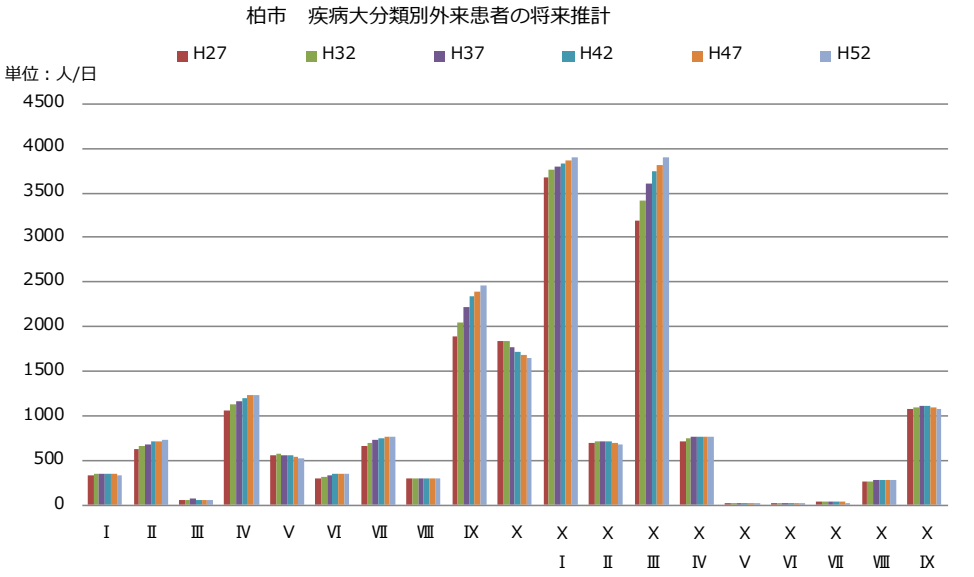
※ 出典：国立社会保障　人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口（平成25年3月推計）」
注）総数については、階級別人口が四捨五入されているため厳密には誤差がある。

- 柏市における人口の将来推移をみると、全体では、平成37年(2025年)頃をピークに増加傾向から徐々に減少に転じることが予測されます。また、高齢化率をみると、平成42年(2030年)頃まで緩やかに上昇し、それ以降、急激に上昇していくことが予測されます。
- 平成27年(2015年)を基準とした場合、平成47年(2035年)には99.6%、平成52年(2040年)には97.5%であり、減少幅としては、緩やかであることが予測されます。
- 75歳以上人口の将来推移をみると、平成42年(2030年)にかけて、急激に増加することが予想されます。

2. 柏市における将来医療需要

(2) 柏市における将来患者推計(外来)



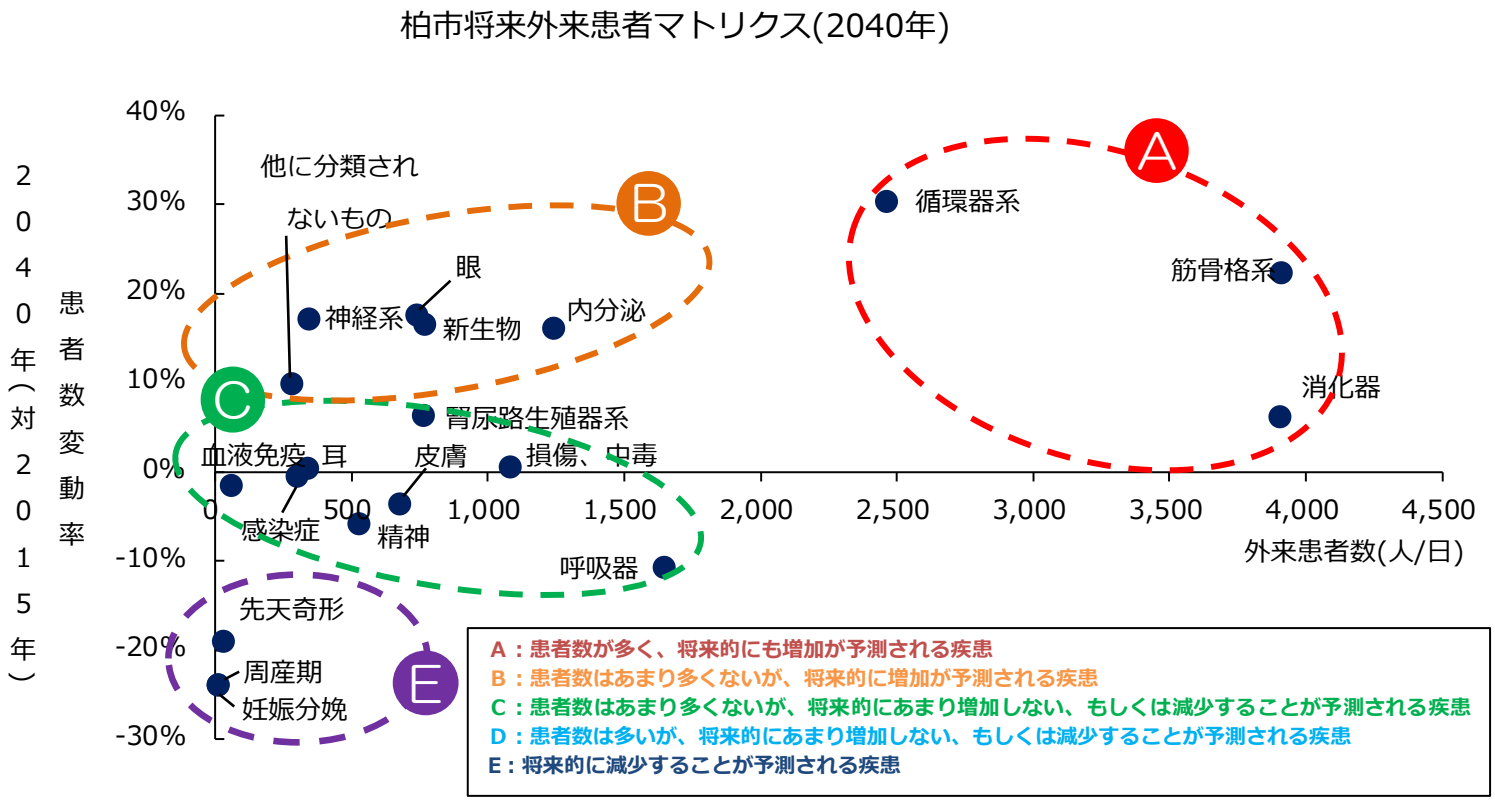


Ⅰ　感染症及び寄生虫症
Ⅱ　新生物
Ⅲ　血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
Ⅳ　内分泌，栄養及び代謝疾患
Ⅴ　精神及び行動の障害
Ⅵ　神経系の疾患
Ⅶ　眼及び付属器の疾患
Ⅷ　耳及び乳様突起の疾患
Ⅸ　循環器系の疾患
Ⅹ　呼吸器系の疾患
ⅩⅠ　消化器系の疾患
ⅩⅡ　皮膚及び皮下組織の疾患
ⅩⅢ　筋骨格系及び結合組織の疾患
ⅩⅣ　腎尿路生殖器系の疾患
ⅩⅤ　妊娠，分娩及び産じょく
ⅩⅥ　周産期に発生した病態
ⅩⅦ　先天奇形，変形及び染色体異常
ⅩⅧ　症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
ⅩⅨ　損傷，中毒及びその他の外因の影響

- 柏市における外来患者数の将来推計によれば、平成27年(2015年)を基準とした場合、平成52年(2040年)にかけて増加していくことが予測されます。
- 年齢階層別にみると、老年層については、平成52年(2040年)にかけて増加していくことが予測されます。

※ 出典：国立社会保障　人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口（平成25年3月推計）」
厚生労働省　「患者調査(平成26年度)　年齢階層別・疾病分類別受療率」

(2) 柏市における将来患者推計(外来)

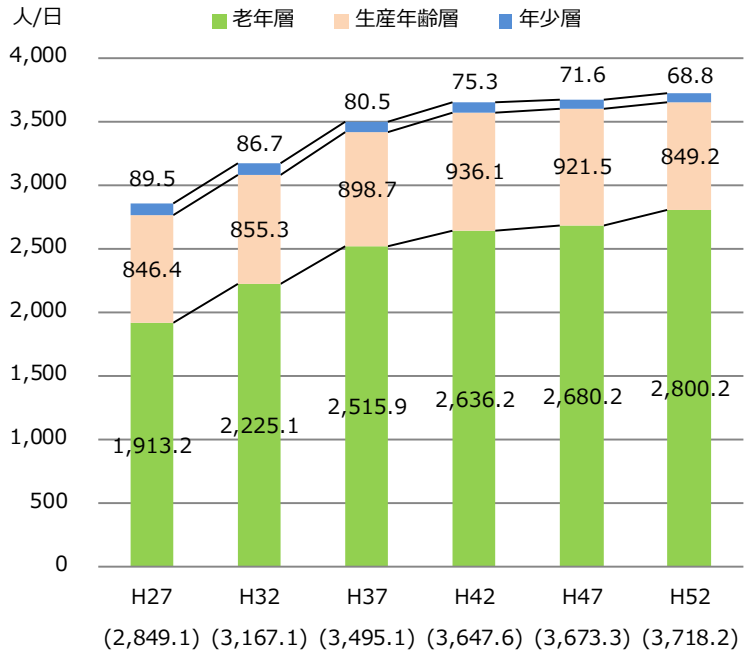


- 柏市の1日当たり外来患者数では、「ＸＩ消化器系の疾患」や「ＸⅢ筋骨格系及び結合組織の疾患」、「ＩＸ循環器系の疾患」が多くを占めており、マトリクスによれば平成52年(2040年)までの増加率が大きいことが予測されます(Aグループ傾向)。
- マトリクスのEグループを見ると「ＸⅥ周産期に発生した病態」や、「ＸＶ妊娠、分娩及び産じょく」、「ＸⅦ先天奇形、変形及び染色体異常」の1日当たりの外来患者数は、元々少ない上に平成52年(2040年)までの減少率も大きいことが分かります。

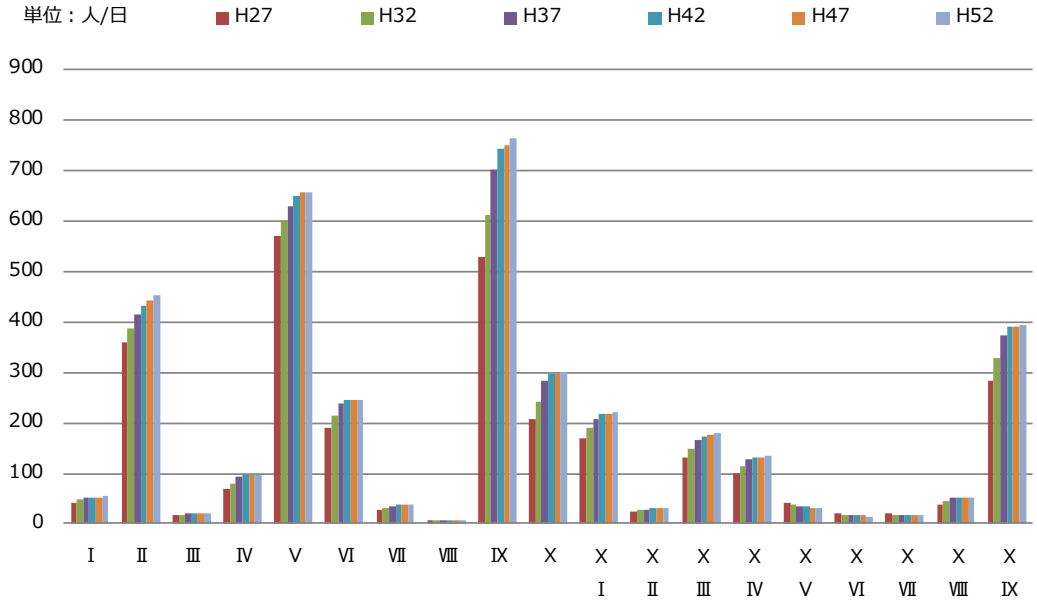
2. 柏市における将来医療需要

(3) 柏市における将来患者推計(入院)

柏市　年齢階層別入院患者の将来推計



柏市　疾病大分類別入院患者の将来推計

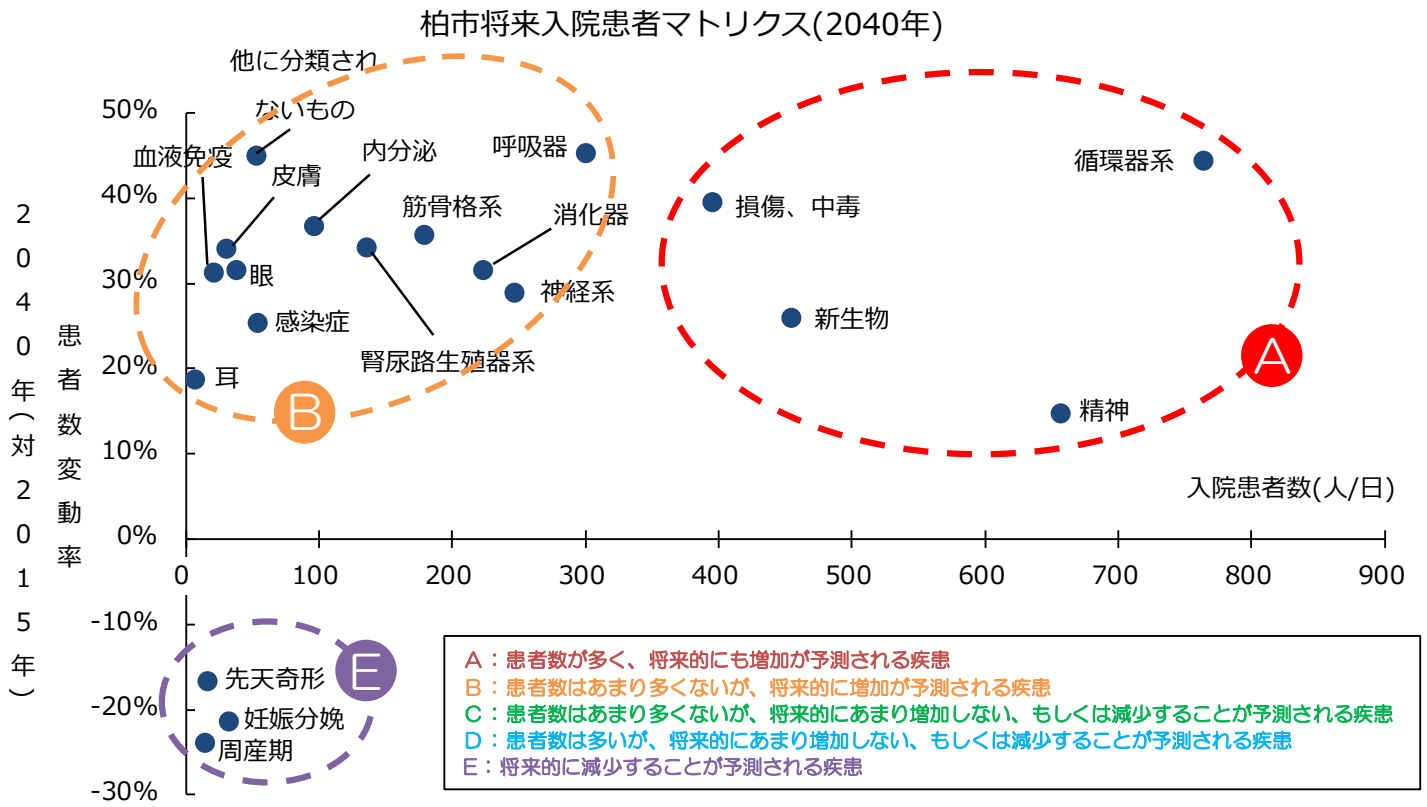


- ■ 柏市における入院患者の将来推計によれば、平成27年(2015年)を基準とした場合、平成52年(2040年)にかけて増加していくことが予測されます。
- ■ 年齢階層別にみると、老年層については、平成52年(2040年)にかけて増加していくことが予測されます。

Ⅰ　感染症及び寄生虫症
Ⅱ　新生物
Ⅲ　血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害
Ⅳ　内分泌，栄養及び代謝疾患
Ⅴ　精神及び行動の障害
Ⅵ　神経系の疾患
Ⅶ　眼及び付属器の疾患
Ⅷ　耳及び乳様突起の疾患
Ⅸ　循環器系の疾患
Ⅹ　呼吸器系の疾患
ⅩⅠ　消化器系の疾患
ⅩⅡ　皮膚及び皮下組織の疾患
ⅩⅢ　筋骨格系及び結合組織の疾患
ⅩⅣ　腎尿路生殖器系の疾患
ⅩⅤ　妊娠，分娩及び産じょく
ⅩⅥ　周産期に発生した病態
ⅩⅦ　先天奇形，変形及び染色体異常
ⅩⅧ　症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの
ⅩⅨ　損傷，中毒及びその他の外因の影響

※ 出典：国立社会保障　人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口（平成25年3月推計）」
厚生労働省　「患者調査(平成26年度)　年齢階層別・疾病分類別受療率」

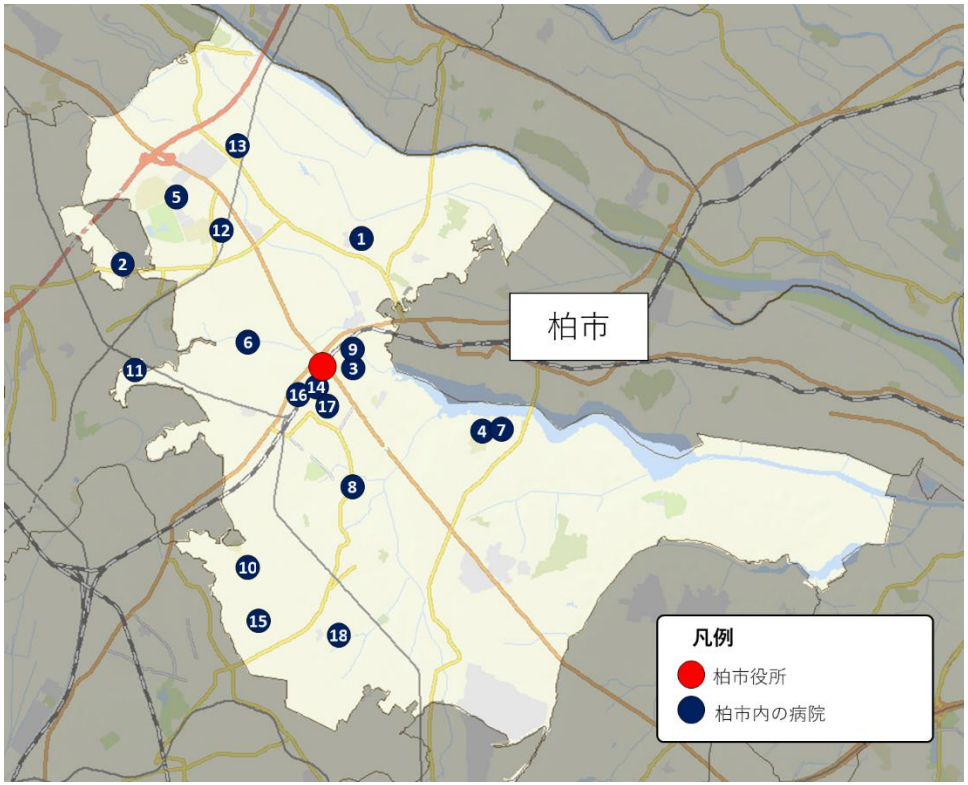
(3) 柏市における将来患者推計(入院)



- 柏市の1日当たり入院患者数では、「ⅠⅩ循環器系の疾患」や「Ⅴ精神及び行動の障害」、「Ⅱ新生物」、「ⅩⅨ損傷、中毒及びその他の外因の影響」が多くを占めており、マトリクスによれば平成52年(2040年)までの増加率が大きいことが予測されます(Aグループ傾向)。
- マトリクスのEグループを見ると「ⅩⅥ周産期に発生した病態」や、「ⅩⅤ妊娠、分娩及び産じょく」、「ⅩⅦ先天奇形、変形及び染色体異常」の1日当たりの外来患者数は、元々少ない上に平成52年(2040年)までの減少率も大きいことが分かります。

3. 柏市における医療資源・介護資源

(1) 柏市における病院の配置状況



	病院名	病床数				提供体制	
		総数	一般	療養	精神(ほか	DPC	入院基本料(一般)
1	市立柏病院	200	200				7対1
2	初石病院	868			868		—
3	東京慈恵会医科大学附属柏	664	664			DPC	7対1
4	千葉・柏リハビリテーション病	436	147	169	120		13対1
5	国立がん研究センター東病院	425	425			DPC	7対1
6	柏厚生総合病院	318	318			DPC	7対1
7	手賀沼病院	294			294		—
8	名戸ヶ谷病院	247	247				10対1
9	北柏リハビリ総合病院	247	111	36	100		15対1
10	聖光ヶ丘病院	219	131	88			10対1
11	おおたかの森病院	199	199			DPC	10対1
12	辻仲病院柏の葉	186	186				10対1
13	柏たなか病院	246	246				10対1
14	聖峰会岡田病院	162	95	67			13対1
15	光陽園	80	80				10対1
16	深町病院	73	47	26			13対1
17	巻石堂病院	40	40				10対1
18	柏南病院	25		25			—
	(合計)	4929	3136	411	1382		

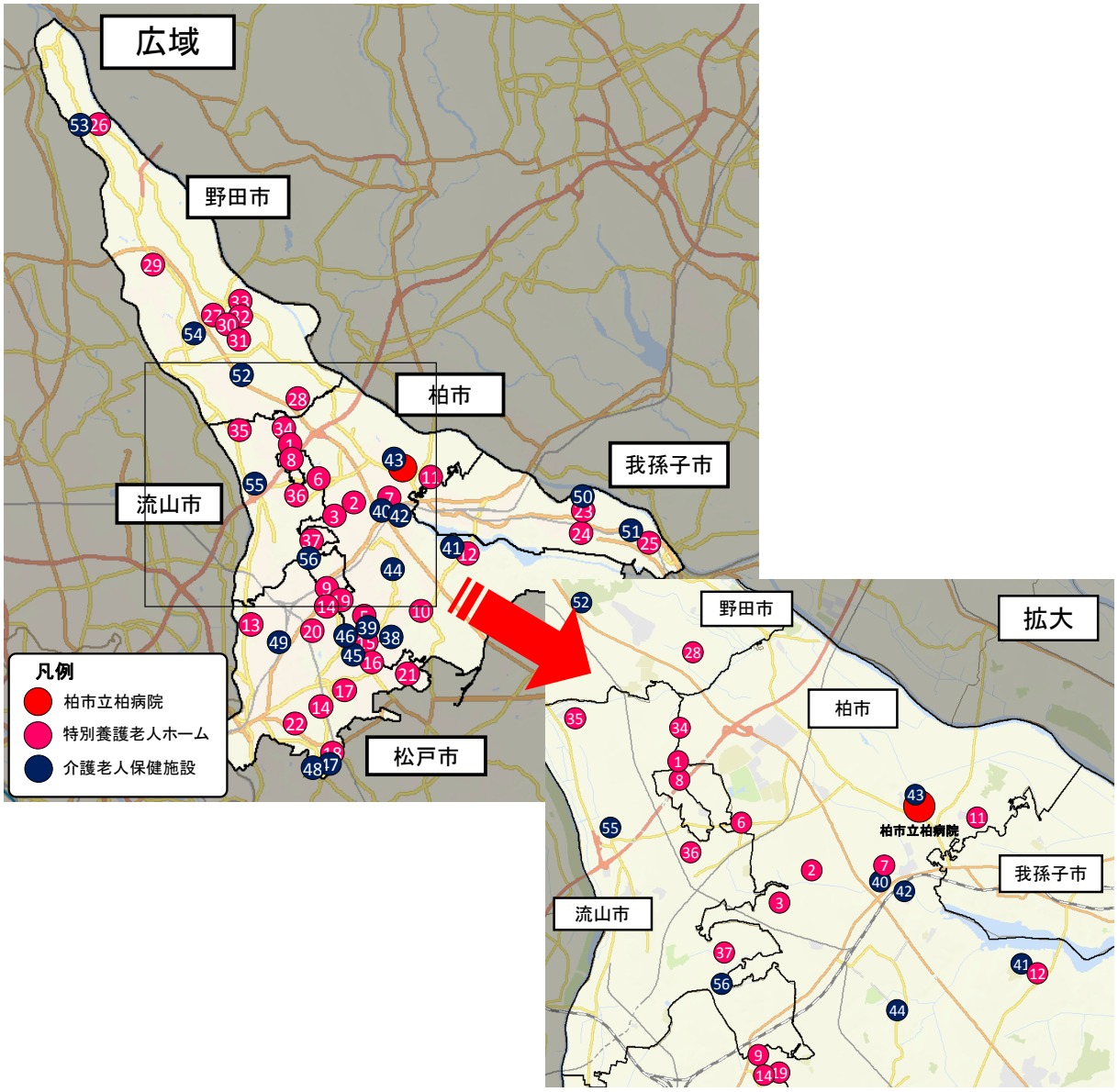
※出典　柏市調べ

3. 柏市における医療資源・介護資源

(2) 柏市における高齢者福祉施設の配置状況

施設種類	市	No	施設名	定員数
特別養護老人ホーム	柏	1	特別養護老人ホーム　望陽荘	76
		2	特別養護老人ホーム　ハートかしわ	60
		3	特別養護老人ホーム　八幡苑	100
		4	特別養護老人ホーム　アネシス	50
		5	特別養護老人ホーム　輝陽園	54
		6	特別養護老人ホーム　ひかり隣保館	56
		7	特別養護老人ホーム　四季の里	50
		8	特別養護老人ホーム　柏きらりの風	70
		9	特別養護老人ホーム　マーガレットヒル	50
		10	特別養護老人ホーム　藤心八幡苑	54
		11	特別養護老人ホームマザーズガーデン	70
		12	特別養護老人ホーム　沼風苑	58
	松戸	13	特別養護老人ホーム　陽光苑	50
		14	特別養護老人ホーム　南花園	76
		15	特別養護老人ホーム　やわら木苑	50
		16	特別養護老人ホーム明尽苑	70
		17	特別養護老人ホーム　ひまわりの丘	50
		18	特別養護老人ホーム　松戸愛光園	100
		19	特別養護老人ホーム　マーシイヒル	90
		20	特別養護老人ホームまんさくの里	70
		21	特別養護老人ホーム　松寿園	100
		22	特別養護老人ホーム　緑風園	80
	我孫子	23	特別養護老人ホーム　和楽園	50
		24	特別養護老人ホーム　久遠苑	100
		25	特別養護老人ホーム　アコモード	54
	野田	26	特別養護老人ホーム　関宿ナーシングビレッジ	84
		27	特別養護老人ホーム　福寿園	80
		28	特別養護老人ホームすばる	70
		29	特別養護老人ホーム松葉園	50
		30	複合老人ホーム野田市楽寿園	15
		31	特別養護老人ホーム　亀野園	54
		32	野田市特別養護老人ホーム鶴寿園	50
		33	特別養護老人ホーム　ほまれの家	70
	流山	34	特別養護老人ホームはまなす苑	60
		35	特別養護老人ホーム　リバーパレス流山	100
		36	特別養護老人ホーム　初石苑	50
		37	特別養護老人ホーム　あざみ苑	58
介護老人保健施設	柏	38	介護老人保健施設　蒼生の杜	70
		39	介護老人保健施設　さかき光陽	100
		40	介護老人保健施設葵の園・柏	100
		41	介護老人保健施設　葵の園	70
		42	介護老人保健施設　北柏ナーシングケアセンタ	120
		43	介護老人保健施設　はみんぐ	100
		44	介護老人保健施設　回生の里	100
	松戸	45	介護老人保健施設　東京おりーぶ苑	100
		46	介護老人保健施設　栗ヶ沢デイホーム	46
		47	介護老人保健施設　梨香苑	50
		48	医療法人社団千葉光徳会介護老人保健施設あき	100
		49	介護老人保健施設　偕楽園	100
	我孫子	50	介護老人保健施設　我孫子ロイヤルケアセンタ	150
		51	介護老人保健施設　エスペーロ	95
	野田	52	介護老人保健施設　梅郷ナーシングセンター	124
		53	福聚苑老人保健施設	100
		54	介護老人保健施設　野田ライフケアセンター	100
	流山	55	介護老人保健施設　ハートケア流山	120
		56	介護老人保健施設　ナーシングプラザ流山	120

※出典：Wellness「二次医療圏データベース　全国特別養護老人ホーム一覧データ」H27.12.4現在
※出典：Wellness「二次医療圏データベース　全国老人保健施設一覧データ」H27.12.4現在

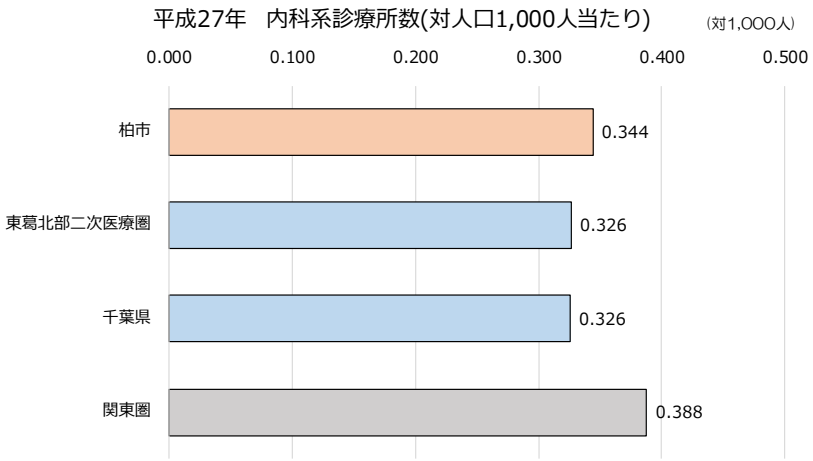


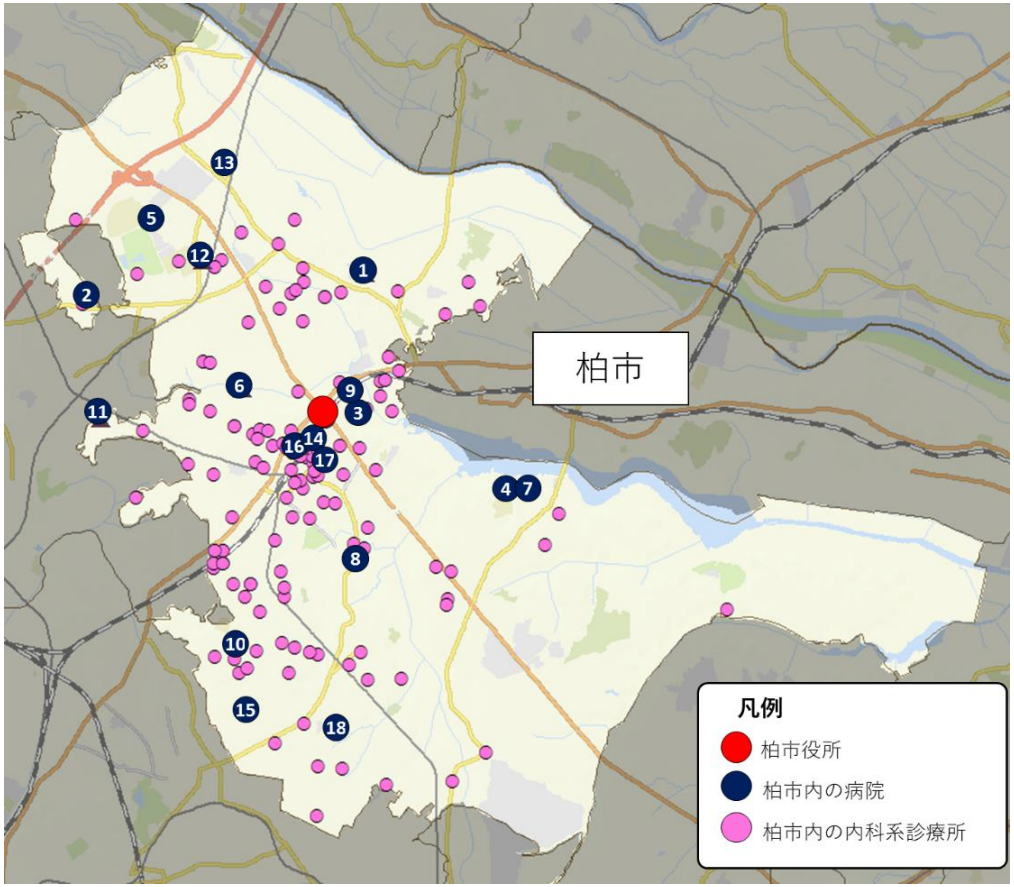
(3) 柏市における診療科系統別の一般診療所数(内科系診療所)

【内科系診療所数】

	人口 (平成27年)	内科系診療所数	施設数対1,000人
柏市	406,835	140	0.344
東葛北部二次医療圏	1,356,964	443	0.326
千葉県	6,254,359	2,037	0.326
関東圏	42,971,899	16,673	0.388

※出典1:千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2:日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3:総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在





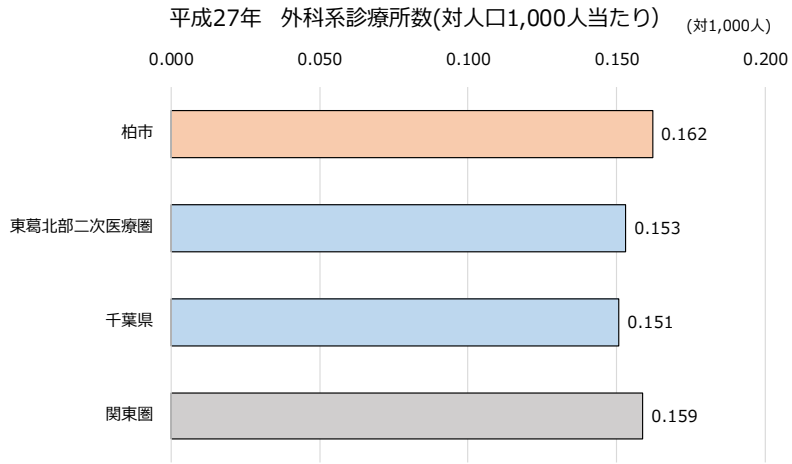
3. 柏市における医療資源･介護資源

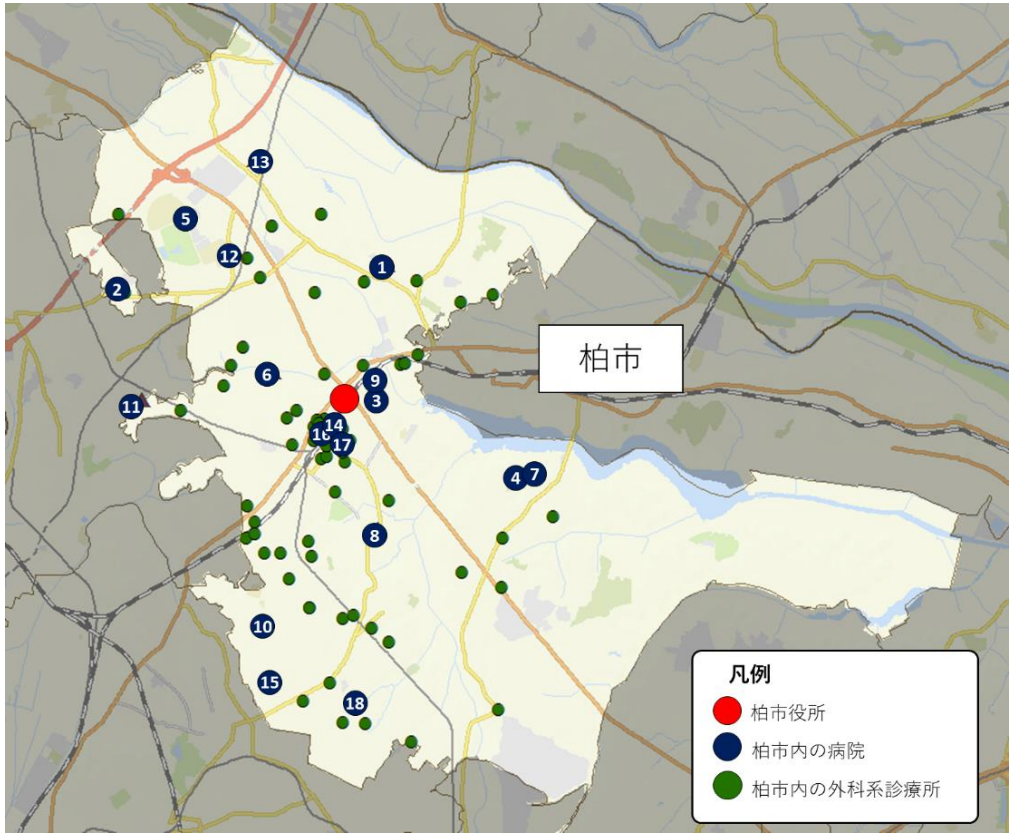
(4) 柏市における診療科系統別の一般診療所数(外科系診療所)

【外科系診療所数】

	人口（平成27年）	外科系診療所数	施設数対1,000人
柏市	406,835	66	0.162
東葛北部二次医療圏	1,356,964	208	0.153
千葉県	6,254,359	944	0.151
関東圏	42,971,899	6,832	0.159

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在





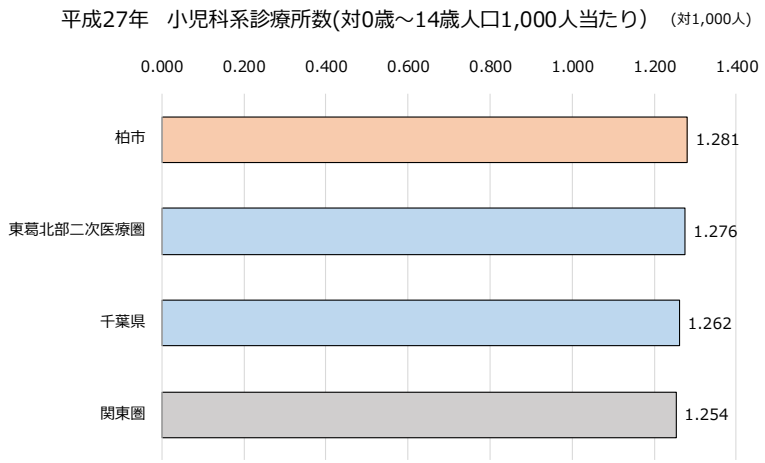
3. 柏市における医療資源･介護資源

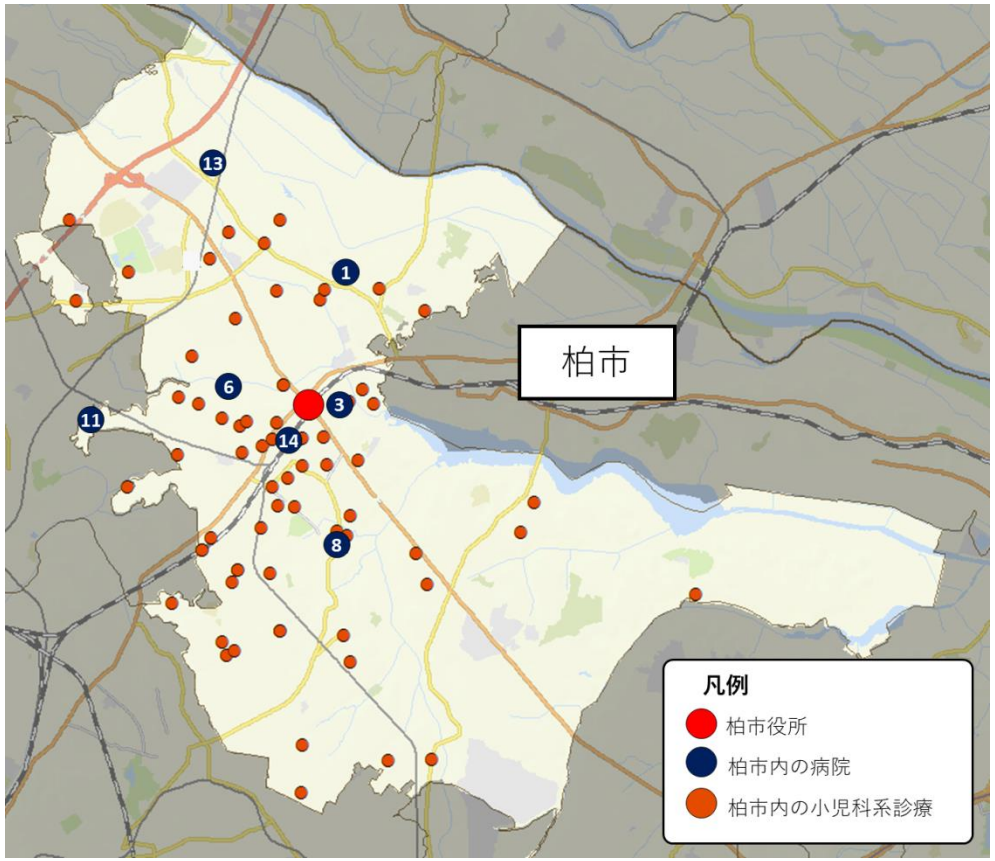
(5) 柏市における診療科系統別の一般診療所数(小児科系診療所)

【小児科系診療所数】

	0歳～14歳人口（平成28年）	小児科系診療所数	施設数対1000人
柏市	53,851	69	1.281
東葛北部二次医療圏	175,566	224	1.276
千葉県	795,693	1,004	1.262
関東圏	5,384,123	6,751	1.254

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在





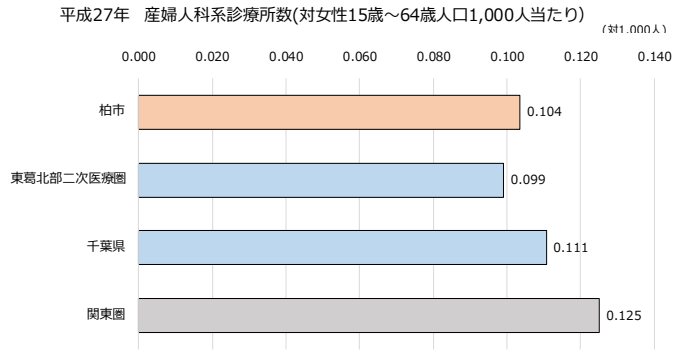
3. 柏市における医療資源･介護資源

(6) 柏市における診療科系統別の一般診療所数

【産婦人科系診療所数】

	女性15歳～64歳人口（平成27年）	産婦人科系診療所数	施設数対1000人
柏市	125,529	13	0.104
東葛北部二次医療圏	413,611	41	0.099
千葉県	1,895,967	210	0.111
関東圏	13,340,321	1,669	0.125

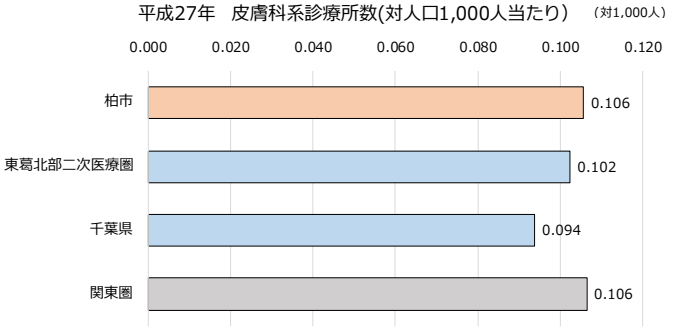
※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在



【皮膚科系診療所数】

	人口（平成27年）	皮膚科系診療所数	施設数対1,000人
柏市	406,835	43	0.106
東葛北部二次医療圏	1,356,964	139	0.102
千葉県	6,254,359	587	0.094
関東圏	42,971,899	4,574	0.106

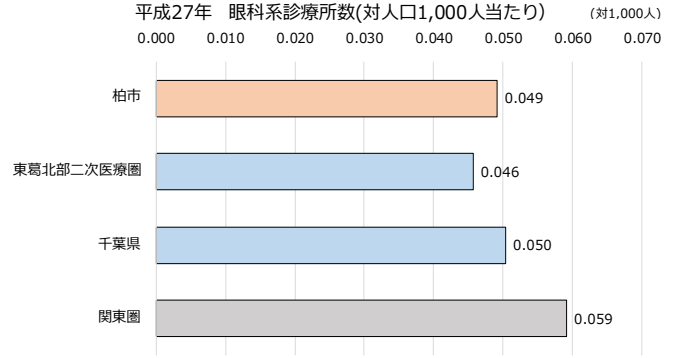
※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在



【眼科系診療所数】

	人口（平成27年）	眼科系診療所数	施設数対1,000人
柏市	406,835	20	0.049
東葛北部二次医療圏	1,356,964	62	0.046
千葉県	6,254,359	315	0.050
関東圏	42,971,899	2,542	0.059

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在

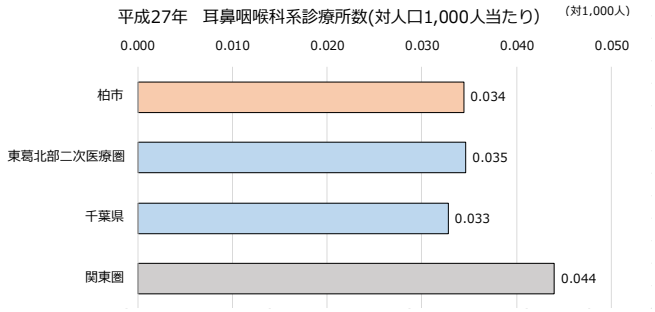


(6) 柏市における診療科系統別の一般診療所数

【耳鼻咽喉科系診療所数】

	人口（平成27年）	耳鼻咽喉科系診療所数	施設数対1,000人
柏市	406,835	14	0.034
東葛北部二次医療圏	1,356,964	47	0.035
千葉県	6,254,359	205	0.033
関東圏	42,971,899	1,890	0.044

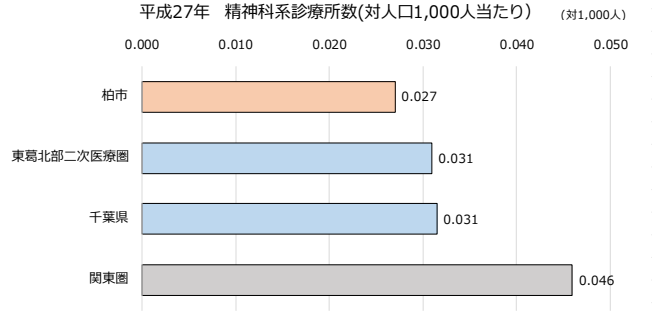
※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在



【精神科系診療所数】

	人口（平成27年）	精神科系診療所数	施設数対1,000人
柏市	406,835	11	0.027
東葛北部二次医療圏	1,356,964	42	0.031
千葉県	6,254,359	197	0.031
関東圏	42,971,899	1,975	0.046

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在
※出典3：総務省「平成27年住民基本台帳年齢階級別人口」H27.1.1現在



3. 柏市における医療資源･介護資源

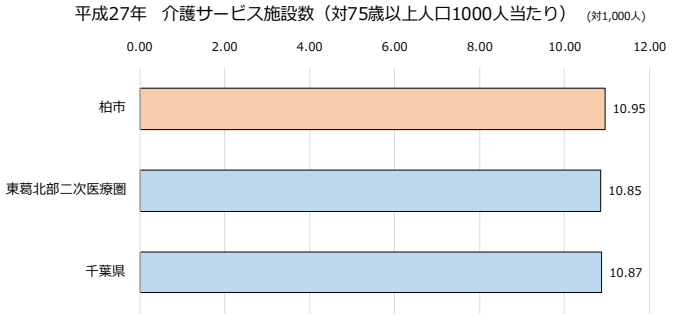
(7) 柏市における介護サービス系統別の施設数

【介護サービス施設数】

	75歳以上人口（平成27年）	介護サービス施設数	施設数対1,000人
柏市	40,464	443	10.95
東葛北部二次医療圏	140,550	1,525	10.85
千葉県	673,536	7,322	10.87

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在

「介護サービス施設」
訪問型施設/通所型施設/
入所型施設/特定施設/
ケアプラン施設/ショートステイ施設

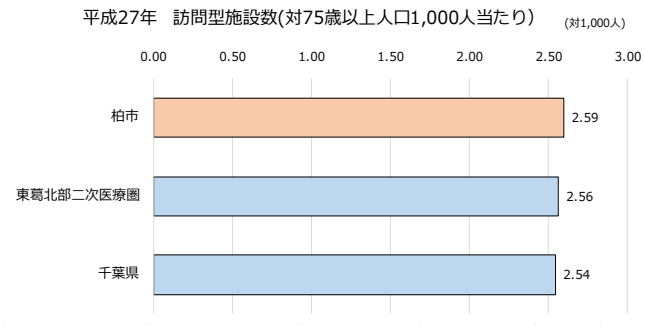


【訪問型施設数】

	75歳以上人口（平成27年）	訪問型施設数	施設数対1,000人
柏市	40,464	105	2.59
東葛北部二次医療圏	140,550	360	2.56
千葉県	673,536	1,712	2.54

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在

「訪問型施設」
訪問介護/夜間対応型訪問介護/
訪問入浴介護/訪問看護/
訪問リハビリテーション/
定期迂回・随時対応型訪問介護看護

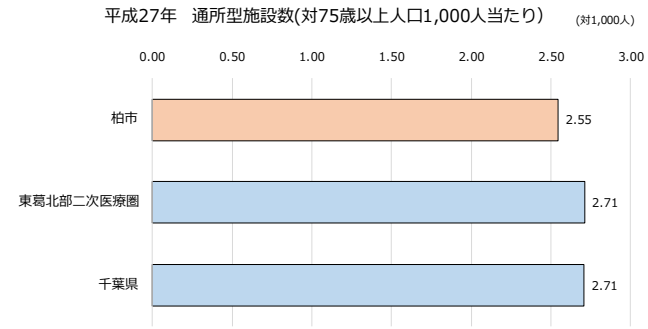


【通所型施設数】

	75歳以上人口（平成27年）	通所型施設数	施設数対1,000人
柏市	40,464	103	2.55
東葛北部二次医療圏	140,550	381	2.71
千葉県	673,536	1,824	2.71

※出典1：千葉県ホームページ「千葉県年齢別・町丁字別人口」H27.7.31現在
※出典2：日本医師会「地域医療情報システム」H27.11.14現在

「訪問型施設」
通所介護/認知症対応型通所介護/
療養通所介護/
通所リハビリテーション

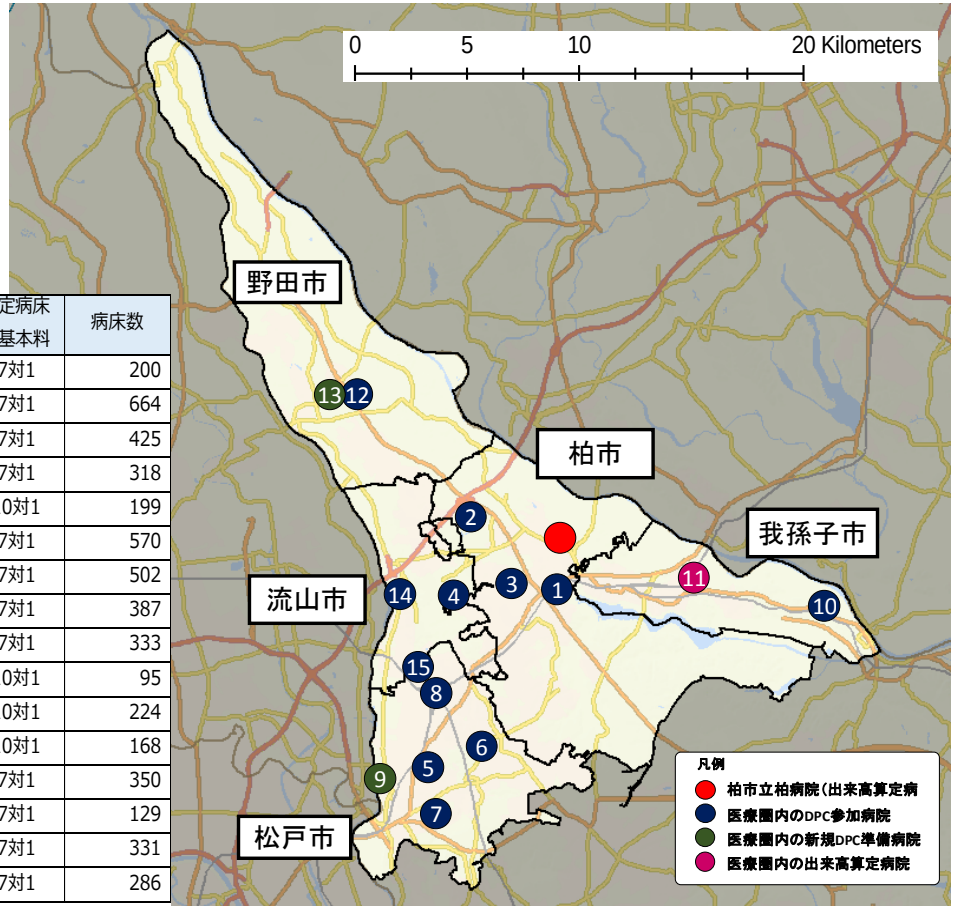


4. 急性期病院の動向

(1) 東葛北部二次医療圏におけるDPC病院の配置状況

市	No.	病院名称	医療機関群	DPC参加年度	DPC算定病床の入院基本料	病床数
柏市	-	柏市立柏病院	-	出来高算定病院	一般7対1	200
	1	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	Ⅱ群	平成20年度	一般7対1	664
	2	国立がん研究センター東病院	Ⅲ群	平成23年度	専門7対1	425
	3	柏厚生総合病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	318
	4	おおたかの森病院	Ⅲ群	平成22年度	一般10対1	199
松戸市	5	国保松戸市立病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	570
	6	千葉西総合病院	Ⅱ群	平成18年度	一般7対1	502
	7	新東京病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	387
	8	新松戸中央総合病院	Ⅲ群	平成20年度	一般7対1	333
	9	医療法人財団松圓会東葛クリニック病院	-	準備病院	一般10対1	95
我孫子市	10	平和台病院	Ⅲ群	平成23年度	一般10対1	224
	11	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	-	出来高算定病院	一般10対1	168
野田市	12	小張総合病院	Ⅲ群	平成18年度	一般7対1	350
	13	キッコーマン総合病院	-	準備病院	一般7対1	129
流山市	14	東葛病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	331
	15	千葉愛友会記念病院	Ⅲ群	平成21年度	一般7対1	286

＊出典：厚生労働省DPC評価分科会「施設概要表(平成27年度)」



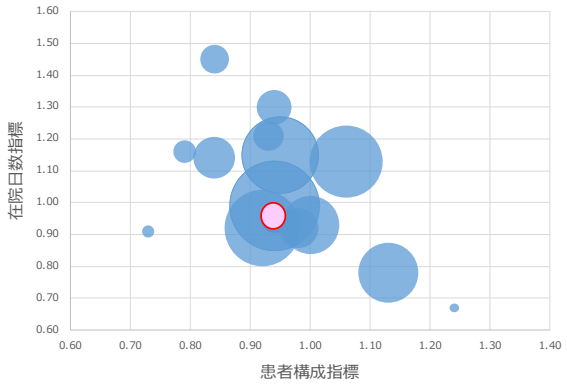
■ DPC制度（DPC/PDPS）とは，一般病棟入院患者に対する平均的な医療資源投入量を包括的に評価した定額報酬制度（入院初期を重点評価する１日当たり定額）です。
■ この制度では，それぞれの医療機関レベルで報酬に差を持たせるため，設備・体制や診療機能等，医療機関固有の特性を反映させるような乗数「医療機関係数」が存在します。
■ 「医療機能係数」は，「Ⅰ群：大学病院本院群」「Ⅱ群：大学病院本院に準じた診療機能を有する病院群」「Ⅲ群：その他の急性期病院群」といったかたちで医療機関群を分類することで設定されています。

※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

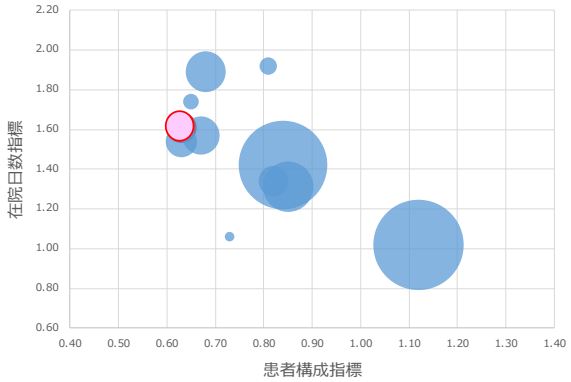
4. 急性期病院の動向

(2) 患者構成指標と在院日数指標の分布 ～ 神経系、眼科系、耳鼻咽喉科系、呼吸器系、循環器系 ～

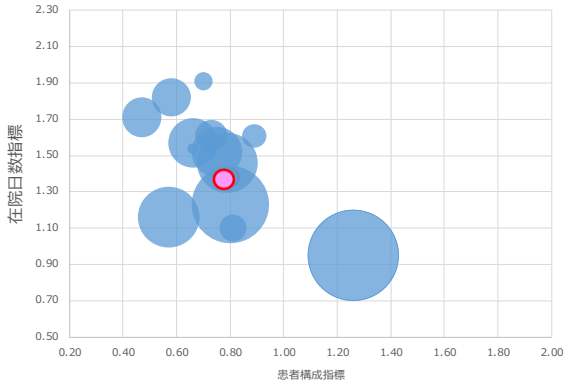
神経系疾患



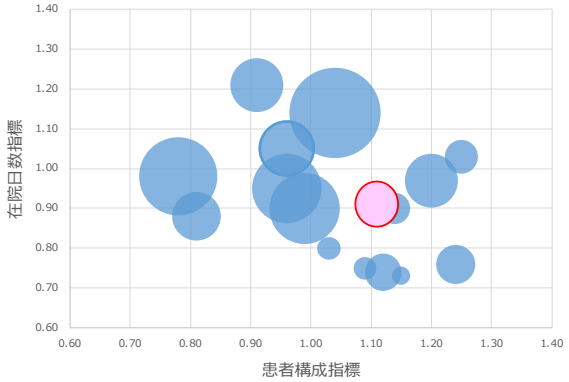
眼科系疾患



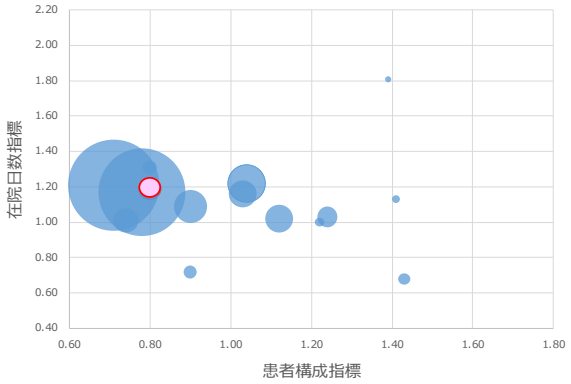
耳鼻咽喉科系疾患



呼吸器系疾患



循環器系疾患



【グラフの見方】
■患者構成指標
全国平均を1.00とし、比較的重症な患者を多く扱っていれば数値は高くなります。
■在院日数指標
全国平均を1.00とし、平均在院日数が短くなると数値は高くなります。
■月平均患者数(相対値)
柏市立柏病院の患者数を100%として算出しています。
■円の大きさは月平均患者数(相対値)の大きさを示しています。

柏市立柏病院　DPC病院

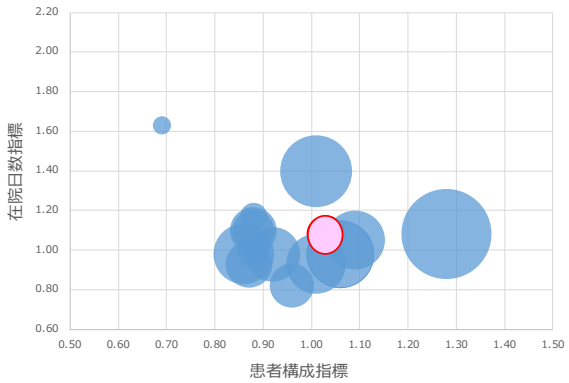
■ 診断群分類別の患者構成指標と在院日数指標の分布（神経系、眼科系、耳鼻咽喉科系、呼吸器系、循環器系）によれば、市立柏病院は、「神経系疾患」については、比較的（全国的にみて）重症な患者が少なく、やや長期的な入院となっていることがわかります。
■ また、市立柏病院の特徴として、「眼科系疾患」については、比較的（全国的にみて）在院日数が短く、「呼吸器系疾患」については、やや重症な患者が多く、月平均患者数もやや多めであることがわかります。

※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

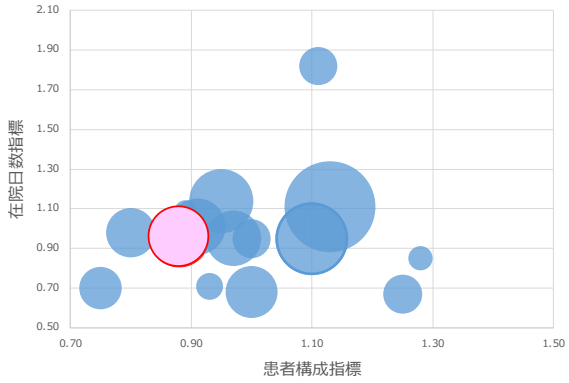
4. 急性期病院の動向

(2) 患者構成指標と在院日数指標の分布　～ 消化器系、筋骨格系、皮膚系、内分泌系、腎･尿路系～

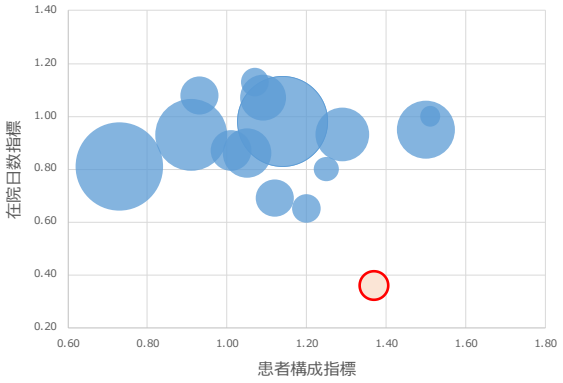
消化器系疾患



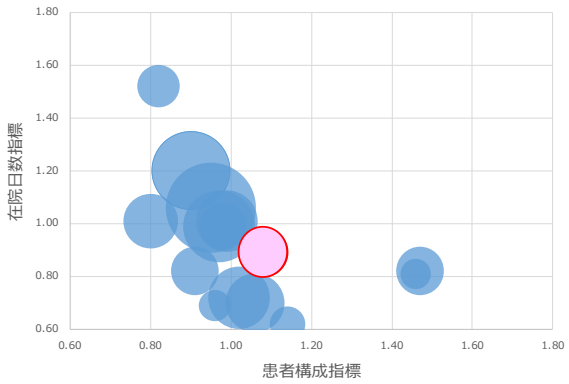
筋骨格系疾患



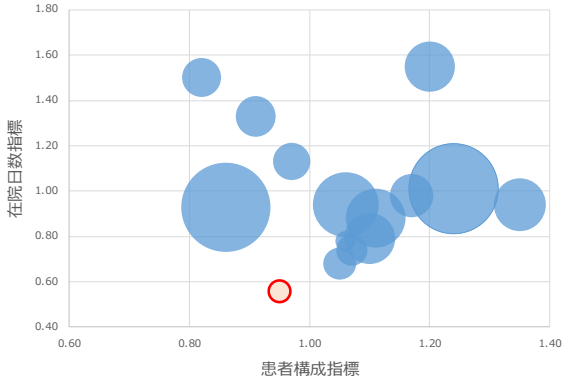
皮膚系疾患



内分泌系疾患



腎・尿路系疾患



【グラフの見方】
■患者構成指標
全国平均を1.00とし、比較的重症な患者を多く扱っていれば数値は高くなります。
■在院日数指標
全国平均を1.00とし、平均在院日数が短くなると数値は高くなります。
■月平均患者数(相対値)
柏市立柏病院の患者数を100%として算出しています。
■円の大きさは月平均患者数(相対値)の大きさを示しています。

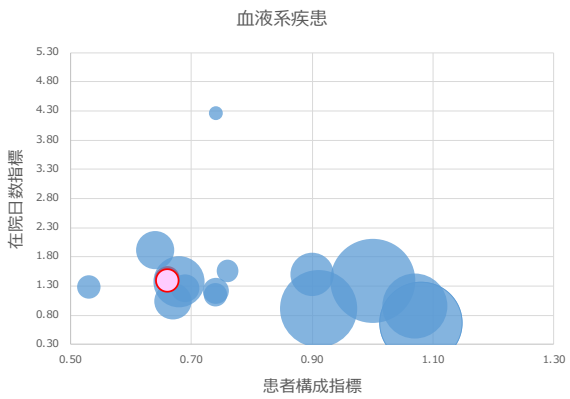
柏市立柏病院　DPC病院

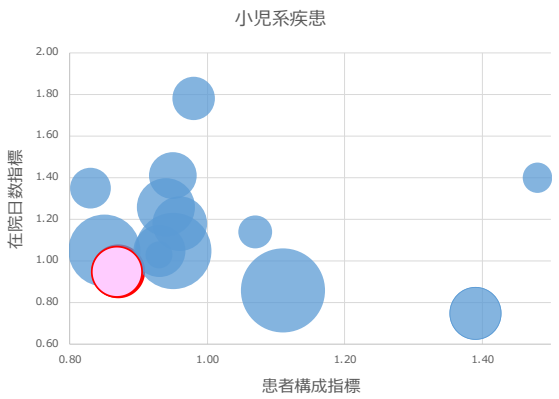
- 上表及びグラフによれば、市立柏病院の特徴として、「筋骨格系疾患」について比較的（全国的にみて）重症な患者が少なく、在院日数もやや長めとなっていますが、月平均患者数が多いことがわかります。
- また、「皮膚系疾患」については、重症な患者が多いのですが、在院日数がかなり長く、近隣のDPC病院と比較してもかなり長いことがわかります。
- 「腎・尿路系疾患」について比較的（全国的にみて）重症な患者がやや少なく、在院日数がかなり長く、近隣のDPC病院と比較してもかなり長いことがわかります。

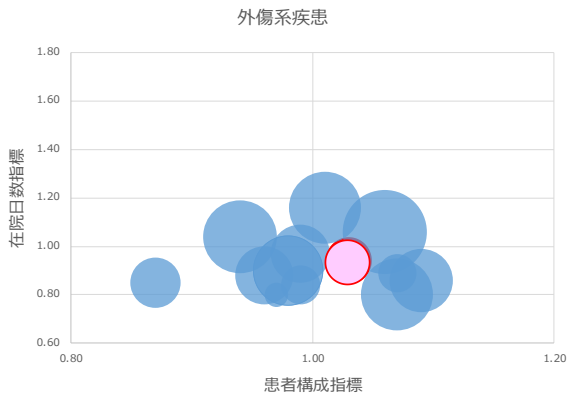
※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

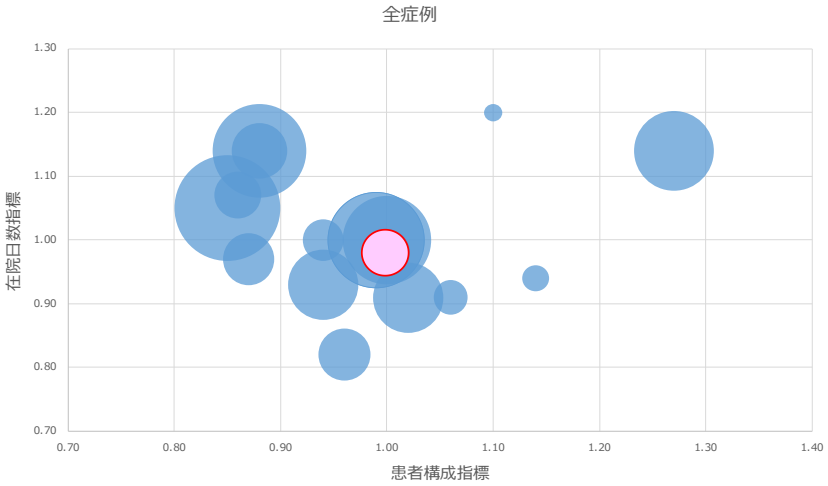
4. 急性期病院の動向

(2) 患者構成指標と在院日数指標の分布 ～ 血液系、小児系、外傷系、全症例 ～









【グラフの見方】
■患者構成指標
全国平均を1.00とし、比較的重症な患者を多く扱っていれば数値は高くなります。
■在院日数指標
全国平均を1.00とし、平均在院日数が短くなると数値は高くなります。
■月平均患者数(相対値)
柏市立柏病院の患者数を100%として算出しています。
■円の大きさは月平均患者数(相対値)の大きさを示しています。

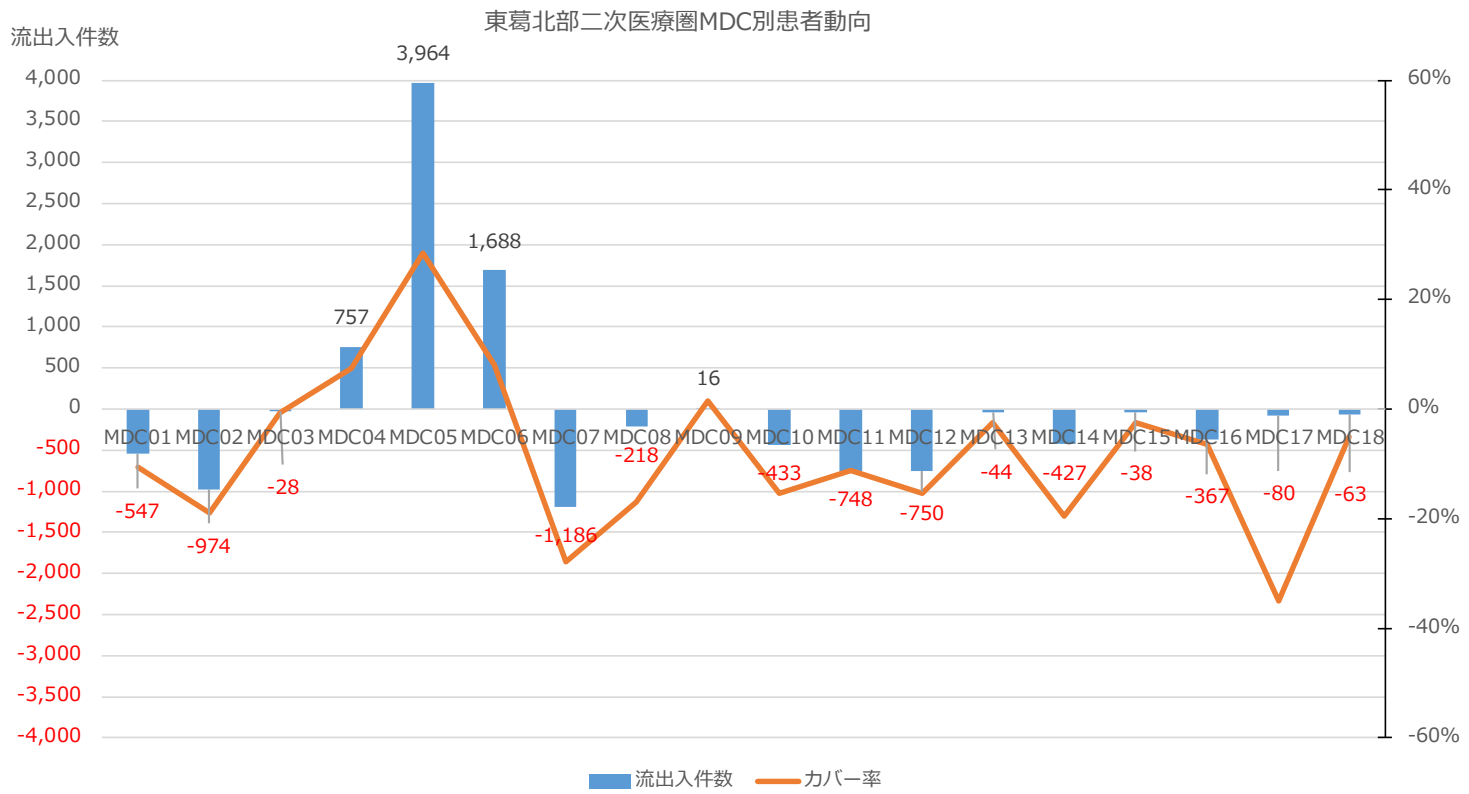
柏市立柏病院　DPC病院

■ 上表及びグラフによれば、「小児系疾患」については重症な患者が少ないのですが、月平均患者数がかなり多いことがわかります。
■ 全体的な市立柏病院の患者傾向として、重症な患者数については全国平均程度であり、在院日数もほぼ全国並みであると言えます。

※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

4. 急性期病院の動向

(3) 急性期患者の流出入状況



MDC1:神経系疾患
MDC2:眼科系疾患
MDC3:耳鼻咽喉科系疾患
MDC4:呼吸器系疾患
MDC5:循環器系疾患
MDC6:消化器系疾患、肝臓・胆道・肝臓疾患
MDC7:筋骨格系疾患
MDC8:皮膚・皮下組織の疾患
MDC9:乳房の疾患
MDC10:内分泌・栄養・代謝に関する疾患
MDC11:腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患
MDC12:女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩
MDC13:血液・造血期・免疫臓器の疾患
MDC14:新生児疾患、先天性奇形
MDC15:小児疾患
MDC16:外傷・熱傷・中毒
MDC17:精神疾患
MDC18:その他

- MDC：Major Diagnostic Categories）（主要診断群）の略。DPC請求における診断群分類の基本となる18種類の主要診断群のこと。

※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

4. 急性期病院の動向

(4) 各DPC病院のMDC別傾向

市		柏市					松戸市					我孫子市		野田市		流山市	
施設名		柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圓会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院
一般病床数		200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床
病床割合		3.7%	12.4%	7.9%	5.9%	3.7%	11.4%	11.3%	7.4%	6.2%	1.8%	4.2%	3.1%	6.5%	2.4%	6.2%	5.9%
1	神経系疾患	3.1%	5.5%	0.7%	3.9%	5.0%	6.3%	6.3%	5.1%	5.7%	1.8%	6.0%	8.6%	6.1%	0.3%	4.8%	4.4%
2	眼科系疾患	5.2%	10.9%	0.0%	4.1%	0.0%	4.1%	0.3%	0.1%	19.6%	0.0%	2.5%	0.0%	2.4%	9.2%	5.7%	1.9%
3	耳鼻咽頭科系疾患	1.2%	6.0%	8.4%	6.5%	3.7%	5.3%	1.5%	3.0%	2.2%	1.1%	2.0%	5.7%	5.1%	1.7%	2.3%	3.0%
4	呼吸器系疾患	17.5%	6.5%	24.3%	16.8%	9.5%	14.9%	8.1%	2.4%	11.0%	8.9%	25.0%	31.4%	19.2%	4.5%	17.3%	10.4%
5	循環器系疾患	14.7%	9.5%	0.4%	3.2%	23.6%	5.9%	44.5%	52.7%	5.1%	5.1%	9.4%	9.5%	9.5%	5.3%	11.6%	2.9%
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	25.9%	19.0%	49.4%	32.3%	27.8%	17.8%	12.4%	23.2%	28.8%	18.5%	23.6%	17.1%	23.8%	30.7%	27.3%	25.4%
7	筋骨格系疾患	9.9%	3.3%	1.3%	5.4%	3.8%	6.2%	1.6%	2.7%	1.8%	4.8%	3.6%	0.0%	3.3%	8.3%	2.8%	1.6%
8	皮膚・皮下組織の疾患	0.9%	1.7%	0.2%	1.1%	1.7%	1.3%	1.4%	0.8%	0.7%	1.1%	1.4%	1.0%	0.9%	1.3%	1.8%	0.9%
9	乳房の疾患	0.3%	1.0%	4.4%	3.3%	1.2%	0.5%	0.3%	0.5%	0.9%	0.0%	1.6%	5.7%	0.6%	1.2%	1.2%	0.6%
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	4.3%	2.5%	1.0%	4.3%	3.1%	3.9%	1.7%	1.0%	2.9%	4.9%	4.1%	6.7%	2.6%	3.8%	4.5%	2.2%
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	2.9%	9.3%	4.1%	5.7%	4.0%	5.9%	7.6%	1.9%	7.4%	41.4%	3.7%	5.7%	5.6%	7.4%	6.4%	6.0%
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	0.1%	12.2%	0.3%	0.4%	0.4%	7.1%	4.4%	0.1%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	4.1%	7.6%	2.1%	22.4%
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	1.1%	2.7%	4.1%	1.1%	0.9%	2.8%	0.9%	0.6%	3.1%	1.0%	1.5%	1.0%	1.4%	0.9%	1.6%	1.1%
14	新生児疾患、先天性奇形	0.1%	2.6%	0.0%	0.1%	0.0%	8.2%	1.0%	0.1%	0.1%	0.9%	0.0%	0.0%	2.1%	3.1%	0.2%	5.9%
15	小児疾患	3.8%	0.8%	0.1%	2.4%	3.0%	2.6%	1.5%	0.4%	1.5%	3.4%	3.9%	3.8%	3.0%	0.9%	3.0%	3.0%
16	外傷・熱傷・中毒	8.4%	4.5%	0.0%	8.0%	10.4%	5.8%	5.3%	5.0%	6.7%	6.6%	10.9%	2.9%	8.8%	12.9%	4.2%	7.1%
17	精神疾患	0.1%	0.1%	0.0%	0.3%	0.8%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%	0.2%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.2%
18	その他	0.6%	1.8%	1.2%	1.2%	0.9%	1.2%	1.0%	0.5%	2.2%	0.3%	0.3%	1.0%	1.5%	0.7%	2.8%	1.0%
総計		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
全体		1,472	12,661	8,707	3,586	3,716	10,492	15,060	11,825	6,733	967	1,575	105	6,667	2,989	4,220	2,315

※ 出典：厚生労働省DCP評価分科会（平成27年度）

最もシェアが高い疾患　2番目にシェアが高い疾患　3番目にシェアが高い疾患

4. 急性期病院の動向

(5)-1 各DPC病院のMDC別シェア(手術有り・無し合計)

市			柏市					松戸市						我孫子市		野田市		流山市		合計
施設名			柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圃会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院	
一般病床数			200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床	5,369床
病床割合			3.7%	12.4%	7.9%	5.9%	3.7%	11.4%	11.3%	7.4%	6.2%	1.8%	4.2%	3.1%	6.5%	2.4%	6.2%	5.9%	100.0%
1	神経系疾患	件数	45	692	60	141	185	665	952	604	384	17	95	9	408	10	201	103	4,571
		シェア	1.0%	15.1%	1.3%	3.1%	4.0%	14.5%	20.8%	13.2%	8.4%	0.4%	2.1%	0.2%	8.9%	0.2%	4.4%	2.3%	100.0%
2	眼科系疾患	件数	77	1,380	0	148	0	429	50	16	1,317	0	40	0	161	274	240	43	4,175
		シェア	1.8%	33.1%	0.0%	3.5%	0.0%	10.3%	1.2%	0.4%	31.5%	0.0%	1.0%	0.0%	3.9%	6.6%	5.7%	1.0%	100.0%
3	耳鼻咽頭科系疾患	件数	17	765	735	232	137	552	230	349	148	11	32	6	339	52	95	70	3,770
		シェア	0.5%	20.3%	19.5%	6.2%	3.6%	14.6%	6.1%	9.3%	3.9%	0.3%	0.8%	0.2%	9.0%	1.4%	2.5%	1.9%	100.0%
4	呼吸器系疾患	件数	258	825	2,117	604	354	1,559	1,225	286	740	86	393	33	1,280	135	731	240	10,866
		シェア	2.4%	7.6%	19.5%	5.6%	3.3%	14.3%	11.3%	2.6%	6.8%	0.8%	3.6%	0.3%	11.8%	1.2%	6.7%	2.2%	100.0%
5	循環器系疾患	件数	217	1,205	33	114	877	616	6,701	6,229	342	49	148	10	632	158	489	67	17,887
		シェア	1.2%	6.7%	0.2%	0.6%	4.9%	3.4%	37.5%	34.8%	1.9%	0.3%	0.8%	0.1%	3.5%	0.9%	2.7%	0.4%	100.0%
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	件数	381	2,400	4,299	1,158	1,034	1,864	1,868	2,738	1,941	179	371	18	1,585	917	1,153	588	22,494
		シェア	1.7%	10.7%	19.1%	5.1%	4.6%	8.3%	8.3%	12.2%	8.6%	0.8%	1.6%	0.1%	7.0%	4.1%	5.1%	2.6%	100.0%
7	筋骨格系疾患	件数	146	423	115	195	140	649	243	322	119	46	56	0	218	248	120	37	3,077
		シェア	4.7%	13.7%	3.7%	6.3%	4.5%	21.1%	7.9%	10.5%	3.9%	1.5%	1.8%	0.0%	7.1%	8.1%	3.9%	1.2%	100.0%
8	皮膚・皮下組織の疾患	件数	13	221	17	39	65	138	207	92	46	11	22	1	58	38	78	21	1,067
		シェア	1.2%	20.7%	1.6%	3.7%	6.1%	12.9%	19.4%	8.6%	4.3%	1.0%	2.1%	0.1%	5.4%	3.6%	7.3%	2.0%	100.0%
9	乳房の疾患	件数	4	131	387	119	46	56	47	57	63	0	25	6	42	37	51	13	1,084
		シェア	0.4%	12.1%	35.7%	11.0%	4.2%	5.2%	4.3%	5.3%	5.8%	0.0%	2.3%	0.6%	3.9%	3.4%	4.7%	1.2%	100.0%
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	件数	64	315	91	153	117	414	263	117	195	47	65	7	175	113	189	50	2,375
		シェア	2.7%	13.3%	3.8%	6.4%	4.9%	17.4%	11.1%	4.9%	8.2%	2.0%	2.7%	0.3%	7.4%	4.8%	8.0%	2.1%	100.0%
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	件数	42	1,174	356	203	150	614	1,142	230	500	400	58	6	376	221	271	140	5,883
		シェア	0.7%	20.0%	6.1%	3.5%	2.5%	10.4%	19.4%	3.9%	8.5%	6.8%	1.0%	0.1%	6.4%	3.8%	4.6%	2.4%	100.0%
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	件数	1	1,549	26	14	14	743	659	6	4	0	4	0	274	228	87	519	4,128
		シェア	0.0%	37.5%	0.6%	0.3%	0.3%	18.0%	16.0%	0.1%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	6.6%	5.5%	2.1%	12.6%	100.0%
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	件数	16	339	355	39	34	295	131	72	210	10	24	1	95	27	68	26	1,742
		シェア	0.9%	19.5%	20.4%	2.2%	2.0%	16.9%	7.5%	4.1%	12.1%	0.6%	1.4%	0.1%	5.5%	1.5%	3.9%	1.5%	100.0%
14	新生児疾患、先天性奇形	件数	1	331	1	2	1	858	149	15	5	9	0	0	137	94	10	136	1,749
		シェア	0.1%	18.9%	0.1%	0.1%	0.1%	49.1%	8.5%	0.9%	0.3%	0.5%	0.0%	0.0%	7.8%	5.4%	0.6%	7.8%	100.0%
15	小児疾患	件数	56	105	8	85	111	271	222	43	103	33	61	4	197	27	127	69	1,522
		シェア	3.7%	6.9%	0.5%	5.6%	7.3%	17.8%	14.6%	2.8%	6.8%	2.2%	4.0%	0.3%	12.9%	1.8%	8.3%	4.5%	100.0%
16	外傷・熱傷・中毒	件数	123	564	4	287	388	607	805	586	454	64	172	3	585	387	178	165	5,372
		シェア	2.3%	10.5%	0.1%	5.3%	7.2%	11.3%	15.0%	10.9%	8.5%	1.2%	3.2%	0.1%	10.9%	7.2%	3.3%	3.1%	100.0%
17	精神疾患	件数	2	11	0	10	28	32	13	4	13	2	5	0	8	1	14	5	148
		シェア	1.4%	7.4%	0.0%	6.8%	18.9%	21.6%	8.8%	2.7%	8.8%	1.4%	3.4%	0.0%	5.4%	0.7%	9.5%	3.4%	100.0%
18	その他	件数	9	231	103	43	35	130	153	59	149	3	4	1	97	22	118	23	1,180
		シェア	0.8%	19.6%	8.7%	3.6%	3.0%	11.0%	13.0%	5.0%	12.6%	0.3%	0.3%	0.1%	8.2%	1.9%	10.0%	1.9%	100.0%
総計		件数	1,472	12,661	8,707	3,586	3,716	10,492	15,060	11,825	6,733	967	1,575	105	6,667	2,989	4,220	2,315	93,090
		シェア	1.6%	13.6%	9.4%	3.9%	4.0%	11.3%	16.2%	12.7%	7.2%	1.0%	1.7%	0.1%	7.2%	3.2%	4.5%	2.5%	100.0%

※厚生労働省DCP評価分科会（平成27年度）施設別MDC比率から算出

最もシェアが高い病院　2番目にシェアが高い病院　3番目にシェアが高い病院

4. 急性期病院の動向

(5)-2 各DPC病院のMDC別シェア（手術有りのみ）

市			柏市					松戸市					我孫子市		野田市		流山市		合計
施設名			柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圃会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院	
一般病床数			200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床	5,369床
病床割合			3.7%	12.4%	7.9%	5.9%	3.7%	11.4%	11.3%	7.4%	6.2%	1.8%	4.2%	3.1%	6.5%	2.4%	6.2%	5.9%	100.0%
1	神経系疾患	件数		182			22	89	287	200	61				52		21	10	924
		シェア	0.0%	19.7%	0.0%	0.0%	2.4%	9.6%	31.1%	21.6%	6.6%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	2.3%	1.1%	100.0%
2	眼科系疾患	件数	76	1,343		148		411	43	16	1,302		40		160	271	236	43	4,089
		シェア	1.9%	32.8%	0.0%	3.6%	0.0%	10.1%	1.1%	0.4%	31.8%	0.0%	1.0%	0.0%	3.9%	6.6%	5.8%	1.1%	100.0%
3	耳鼻咽頭科系疾患	件数		555	440	56		179		62					92	27			1,411
		シェア	0.0%	39.3%	31.2%	4.0%	0.0%	12.7%	0.0%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%	1.9%	0.0%	0.0%	100.0%
4	呼吸器系疾患	件数	10	138	532	32	19	126	72	21	32		40		136		21	12	1,191
		シェア	0.8%	11.6%	44.7%	2.7%	1.6%	10.6%	6.0%	1.8%	2.7%	0.0%	3.4%	0.0%	11.4%	0.0%	1.8%	1.0%	100.0%
5	循環器系疾患	件数	70	597		22	269	255	3,222	3,389	74				266	52	140		8,356
		シェア	0.8%	7.1%	0.0%	0.3%	3.2%	3.1%	38.6%	40.6%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	3.2%	0.6%	1.7%	0.0%	100.0%
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	件数	227	1,381	2,280	685	551	1,185	1,097	1,589	1,233	89	185		1,000	559	678	354	13,093
		シェア	1.7%	10.5%	17.4%	5.2%	4.2%	9.1%	8.4%	12.1%	9.4%	0.7%	1.4%	0.0%	7.6%	4.3%	5.2%	2.7%	100.0%
7	筋骨格系疾患	件数	79	309	38	138	37	382	111	215	60	17	10		92	171	37	10	1,706
		シェア	4.6%	18.1%	2.2%	8.1%	2.2%	22.4%	6.5%	12.6%	3.5%	1.0%	0.6%	0.0%	5.4%	10.0%	2.2%	0.6%	100.0%
8	皮膚・皮下組織の疾患	件数		115			12	46	49	47	22					11	10		312
		シェア	0.0%	36.9%	0.0%	0.0%	3.8%	14.7%	15.7%	15.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.5%	3.2%	0.0%	100.0%
9	乳房の疾患	件数		107	310	54	41	37	43	51	62		17		35	27	23		807
		シェア	0.0%	13.3%	38.4%	6.7%	5.1%	4.6%	5.3%	6.3%	7.7%	0.0%	2.1%	0.0%	4.3%	3.3%	2.9%	0.0%	100.0%
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	件数		78	59			16	32	40	17	13			26				281
		シェア	0.0%	27.8%	21.0%	0.0%	0.0%	5.7%	11.4%	14.2%	6.0%	4.6%	0.0%	0.0%	9.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	件数		576	183	43	12	131	442	58	116	217			110	113	62	30	2,093
		シェア	0.0%	27.5%	8.7%	2.1%	0.6%	6.3%	21.1%	2.8%	5.5%	10.4%	0.0%	0.0%	5.3%	5.4%	3.0%	1.4%	100.0%
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	件数		913				328	465						175	100	44	313	2,338
		シェア	0.0%	39.1%	0.0%	0.0%	0.0%	14.0%	19.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.5%	4.3%	1.9%	13.4%	100.0%
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	件数		74	48					14	37				11		10		194
		シェア	0.0%	38.1%	24.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.2%	19.1%	0.0%	0.0%	0.0%	5.7%	0.0%	5.2%	0.0%	100.0%
14	新生児疾患、先天性奇形	件数		78				147	12										237
		シェア	0.0%	32.9%	0.0%	0.0%	0.0%	62.0%	5.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
15	小児疾患	件数																	
		シェア																	
16	外傷・熱傷・中毒	件数	73	343		191	221	271	531	465	299	11	88		405	307	76	105	3,386
		シェア	2.2%	10.1%	0.0%	5.6%	6.5%	8.0%	15.7%	13.7%	8.8%	0.3%	2.6%	0.0%	12.0%	9.1%	2.2%	3.1%	100.0%
17	精神疾患	件数																	
		シェア																	
18	その他	件数		149	32	11	18	45	61	40	53				23	11	20		463
		シェア	0.0%	32.2%	6.9%	2.4%	3.9%	9.7%	13.2%	8.6%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	2.4%	4.3%	0.0%	100.0%
総計		件数	535	6,938	3,922	1,380	1,202	3,648	6,467	6,207	3,368	347	380	0	2,583	1,649	1,378	877	40,881
		シェア	1.3%	17.0%	9.6%	3.4%	2.9%	8.9%	15.8%	15.2%	8.2%	0.8%	0.9%	0.0%	6.3%	4.0%	3.4%	2.1%	100.0%

※厚生労働省DCP評価分科会（平成27年度）施設別MDC比率から算出

最もシェアが高い病院　2番目にシェアが高い病院　3番目にシェアが高い病院

4. 急性期病院の動向

(5)-3 各DPC病院のMDC別シェア(手術無しのみ)

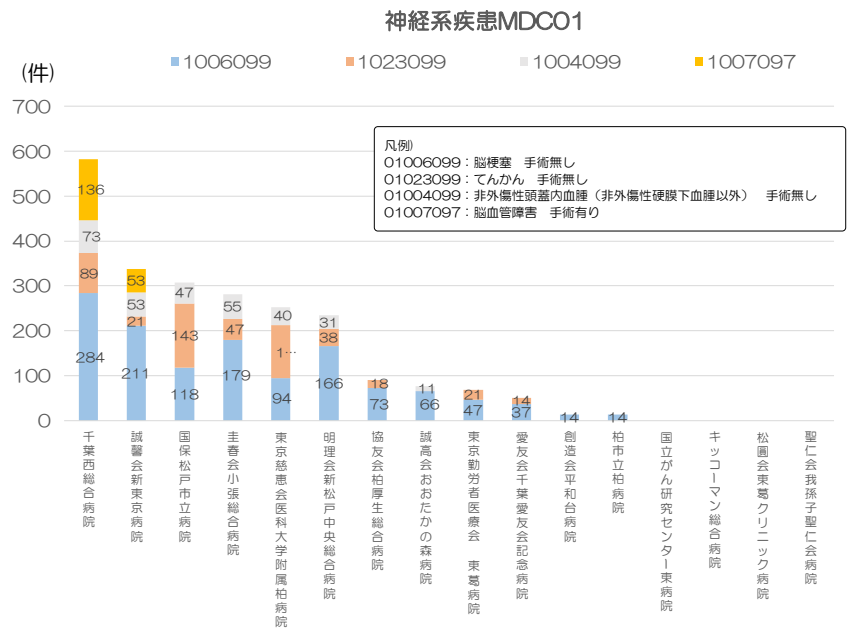
市			柏市					松戸市					我孫子市		野田市		流山市		合計
施設名			柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圃会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院	
一般病床数			200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床	5,369床
病床割合			3.7%	12.4%	7.9%	5.9%	3.7%	11.4%	11.3%	7.4%	6.2%	1.8%	4.2%	3.1%	6.5%	2.4%	6.2%	5.9%	100.0%
1	神経系疾患	件数	37	499	56	134	163	557	654	403	321	16	89		355	10	176	92	3,562
		シェア	1.0%	14.0%	1.6%	3.8%	4.6%	15.6%	18.4%	11.3%	9.0%	0.4%	2.5%	0.0%	10.0%	0.3%	4.9%	2.6%	100.0%
2	眼科系疾患	件数		34				18			15								67
		シェア	0.0%	50.7%	0.0%	0.0%	0.0%	26.9%	0.0%	0.0%	22.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
3	耳鼻咽頭科系疾患	件数	16	207	285	176	137	367	221	287	146	11	31		247	25	89	67	2,312
		シェア	0.7%	9.0%	12.3%	7.6%	5.9%	15.9%	9.6%	12.4%	6.3%	0.5%	1.3%	0.0%	10.7%	1.1%	3.8%	2.9%	100.0%
4	呼吸器系疾患	件数	247	672	1,523	571	332	1,414	1,142	264	702	80	349	32	1,140	127	700	228	9,523
		シェア	2.6%	7.1%	16.0%	6.0%	3.5%	14.8%	12.0%	2.8%	7.4%	0.8%	3.7%	0.3%	12.0%	1.3%	7.4%	2.4%	100.0%
5	循環器系疾患	件数	147	592	30	92	606	353	3,433	2,832	268	39	146	10	366	106	348	56	9,424
		シェア	1.6%	6.3%	0.3%	1.0%	6.4%	3.7%	36.4%	30.1%	2.8%	0.4%	1.5%	0.1%	3.9%	1.1%	3.7%	0.6%	100.0%
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	件数	153	965	1,914	469	481	645	750	1,147	706	87	183	12	582	357	466	233	9,150
		シェア	1.7%	10.5%	20.9%	5.1%	5.3%	7.0%	8.2%	12.5%	7.7%	1.0%	2.0%	0.1%	6.4%	3.9%	5.1%	2.5%	100.0%
7	筋骨格系疾患	件数	67	104	76	57	103	232	127	107	59	29	46		122	77	82	27	1,315
		シェア	5.1%	7.9%	5.8%	4.3%	7.8%	17.6%	9.7%	8.1%	4.5%	2.2%	3.5%	0.0%	9.3%	5.9%	6.2%	2.1%	100.0%
8	皮膚・皮下組織の疾患	件数	11	104	10	32	53	87	156	45	24		19		50	27	68	15	701
		シェア	1.6%	14.8%	1.4%	4.6%	7.6%	12.4%	22.3%	6.4%	3.4%	0.0%	2.7%	0.0%	7.1%	3.9%	9.7%	2.1%	100.0%
9	乳房の疾患	件数		24	69	65		16								10	28		212
		シェア	0.0%	11.3%	32.5%	30.7%	0.0%	7.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.7%	13.2%	0.0%	100.0%
10	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	件数	62	236	32	144	108	388	226	77	176	34	59		148	108	183	45	2,026
		シェア	3.1%	11.6%	1.6%	7.1%	5.3%	19.2%	11.2%	3.8%	8.7%	1.7%	2.9%	0.0%	7.3%	5.3%	9.0%	2.2%	100.0%
11	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	件数	35	587	169	158	137	468	693	172	383	181	55		266	108	208	110	3,730
		シェア	0.9%	15.7%	4.5%	4.2%	3.7%	12.5%	18.6%	4.6%	10.3%	4.9%	1.5%	0.0%	7.1%	2.9%	5.6%	2.9%	100.0%
12	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	件数		348	18	13		96	171						81	22	25	195	969
		シェア	0.0%	35.9%	1.9%	1.3%	0.0%	9.9%	17.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.4%	2.3%	2.6%	20.1%	100.0%
13	血液・造血器・免疫臓器の疾患	件数	13	250	301	31	31	283	121	58	173		24		84	25	56	20	1,470
		シェア	0.9%	17.0%	20.5%	2.1%	2.1%	19.3%	8.2%	3.9%	11.8%	0.0%	1.6%	0.0%	5.7%	1.7%	3.8%	1.4%	100.0%
14	新生児疾患、先天性奇形	件数		96				358	110						126	90	10	129	919
		シェア	0.0%	10.4%	0.0%	0.0%	0.0%	39.0%	12.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.7%	9.8%	1.1%	14.0%	100.0%
15	小児疾患	件数	56	94		84	107	256	217	43	103	30	61		195	26	124	67	1,463
		シェア	3.8%	6.4%	0.0%	5.7%	7.3%	17.5%	14.8%	2.9%	7.0%	2.1%	4.2%	0.0%	13.3%	1.8%	8.5%	4.6%	100.0%
16	外傷・熱傷・中毒	件数	48	203		96	167	301	260	121	154	49	84		163	79	99	59	1,883
		シェア	2.5%	10.8%	0.0%	5.1%	8.9%	16.0%	13.8%	6.4%	8.2%	2.6%	4.5%	0.0%	8.7%	4.2%	5.3%	3.1%	100.0%
17	精神疾患	件数				10	27	32	12		11						14		106
		シェア	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	25.5%	30.2%	11.3%	0.0%	10.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	13.2%	0.0%	100.0%
18	その他	件数		75	71	32	17	76	84	19	96				72	10	97	13	662
		シェア	0.0%	11.3%	10.7%	4.8%	2.6%	11.5%	12.7%	2.9%	14.5%	0.0%	0.0%	0.0%	10.9%	1.5%	14.7%	2.0%	100.0%
総計		件数	892	5,090	4,554	2,164	2,469	5,947	8,377	5,575	3,337	556	1,146	54	3,997	1,207	2,773	1,356	49,494
		シェア	1.8%	10.3%	9.2%	4.4%	5.0%	12.0%	16.9%	11.3%	6.7%	1.1%	2.3%	0.1%	8.1%	2.4%	5.6%	2.7%	100.0%

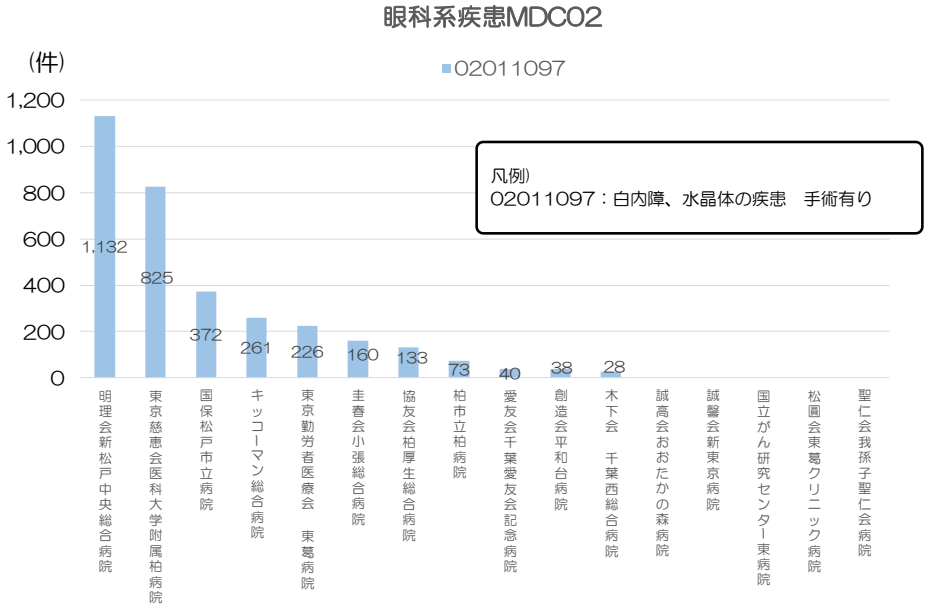
※厚生労働省DCP評価分科会（平成27年度）施設別MDC比率から算出

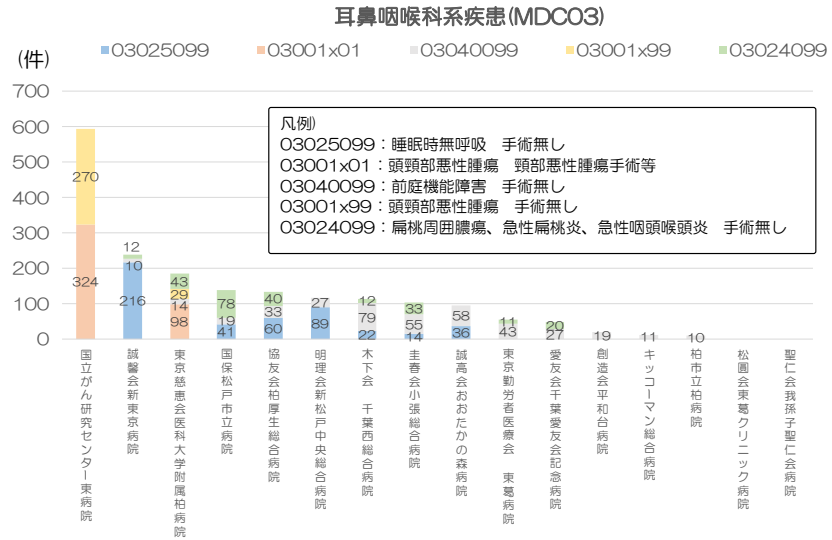
最もシェアが高い病院　2番目にシェアが高い病院　3番目にシェアが高い病院

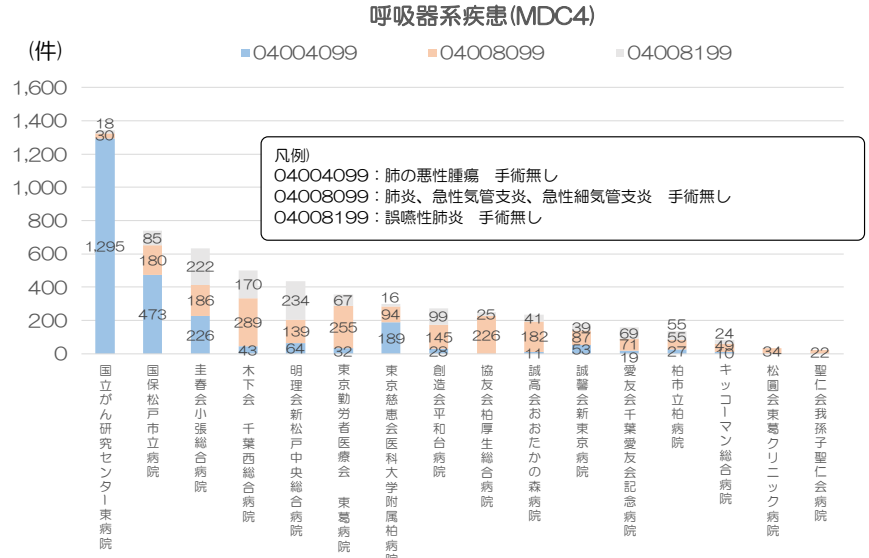
4. 急性期病院の動向

(6)-1 各DPC病院の疾病別の傾向







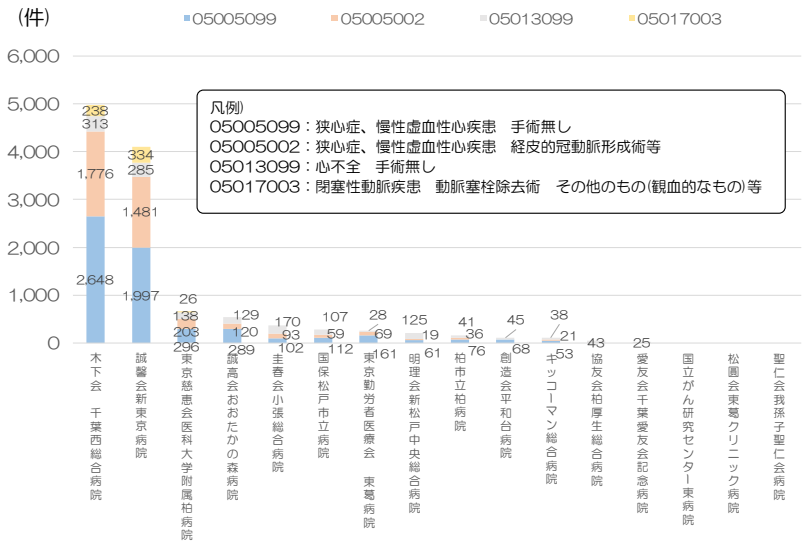


※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

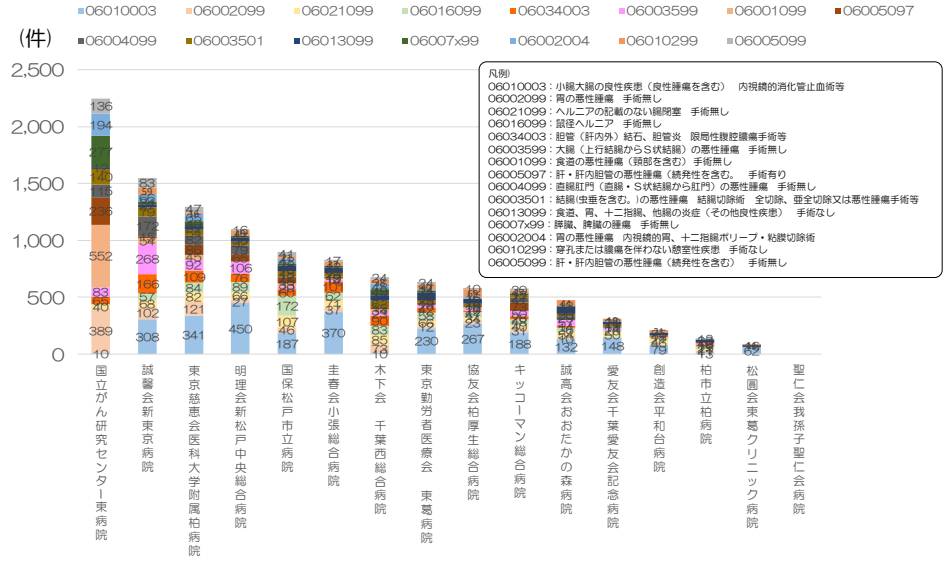
4. 急性期病院の動向

(6)-2 各DPC病院の疾病別の傾向

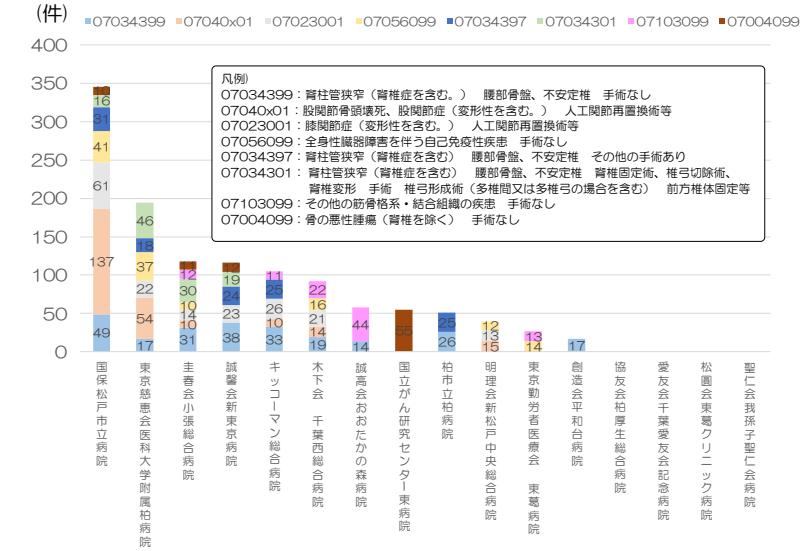
循環器系疾患(MDC05)



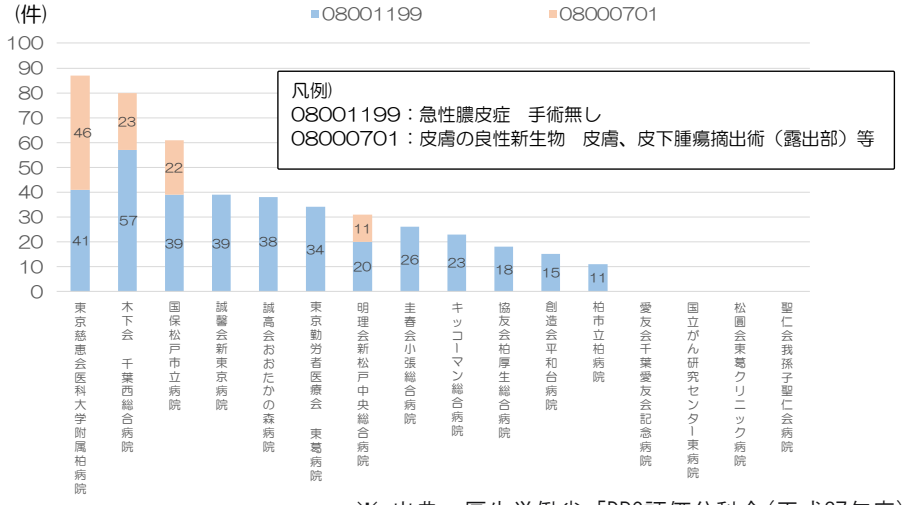
消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患(MDC06)



筋骨格系疾患(MDC07)



皮膚・皮下組織の疾患(MDC08)

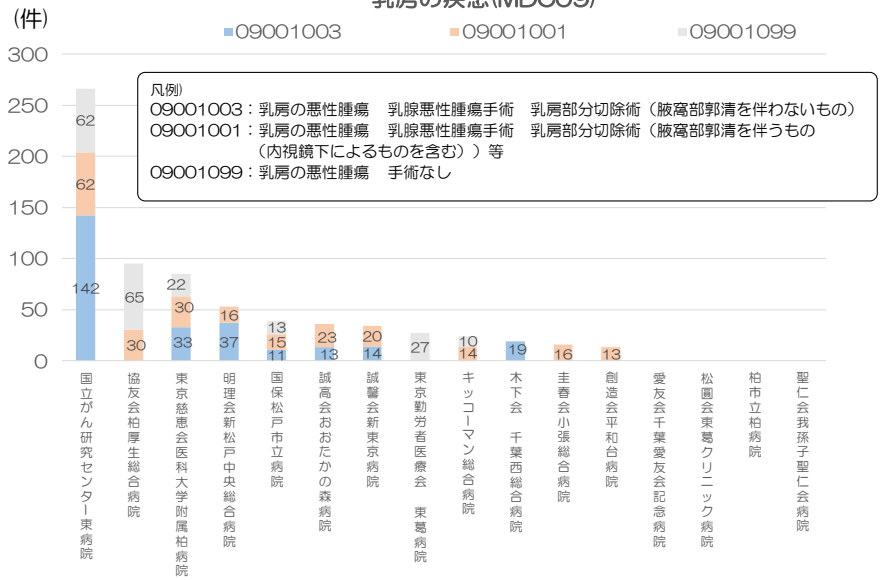


※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会(平成27年度)」

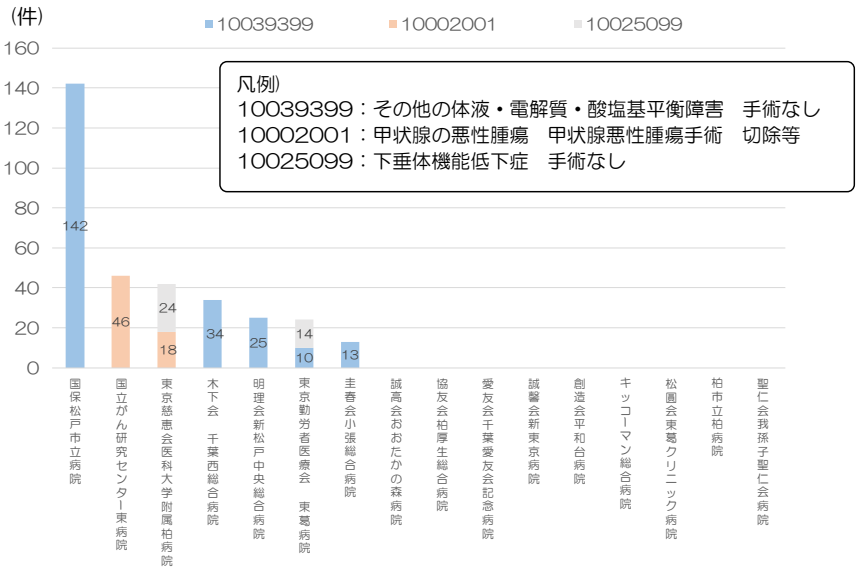
4. 急性期病院の動向

(6)-3 各DPC病院の疾病別の傾向

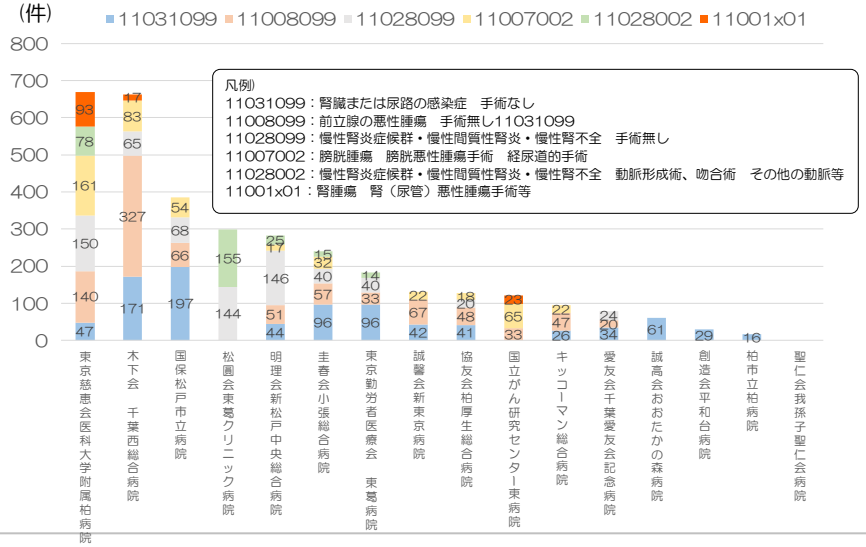
乳房の疾患(MDC09)



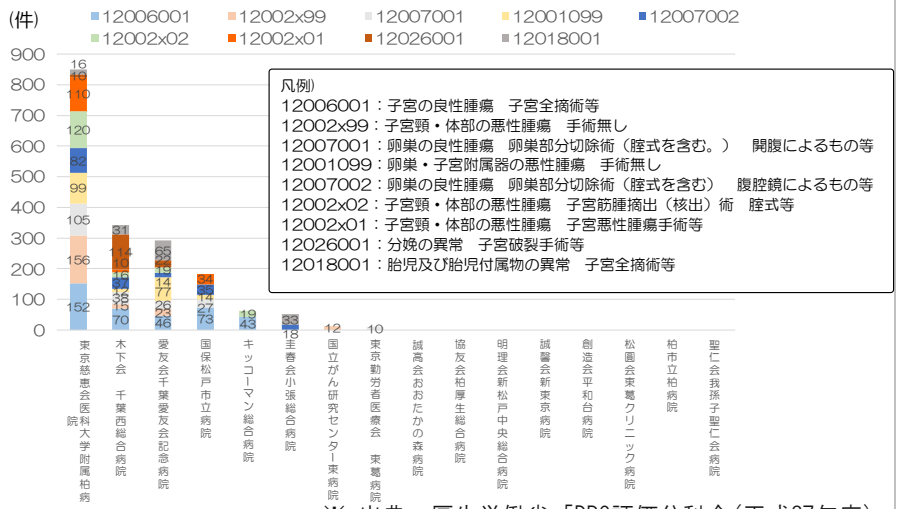
内分泌・栄養・代謝に関する疾患(MDC10)



腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患(MDC11)



女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩(MDC12)

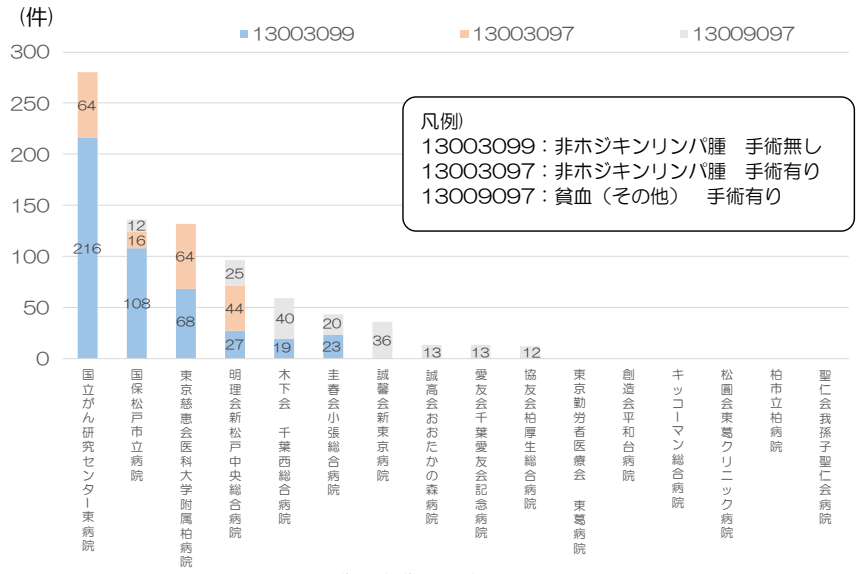


※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会（平成27年度）」

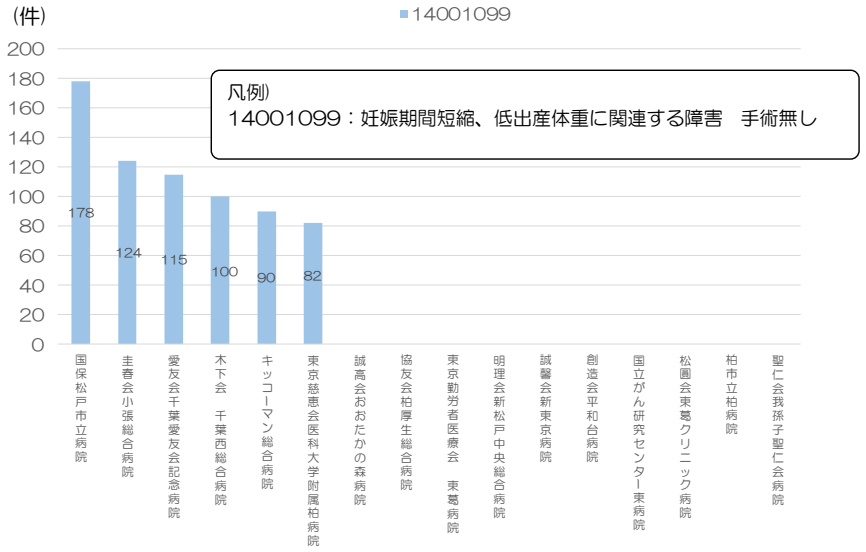
4. 急性期病院の動向

(6)-4 各DPC病院の疾病別の傾向

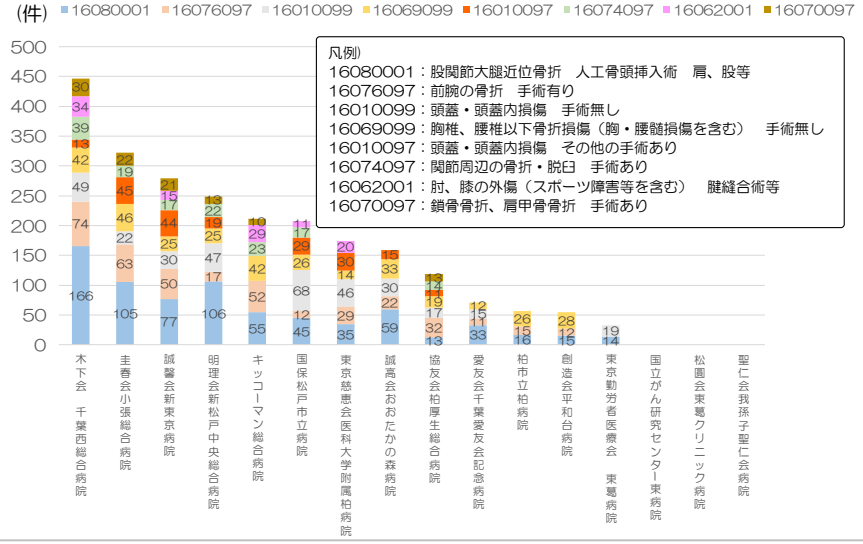
血液・造血器・免疫臓器の疾患(MDC13)



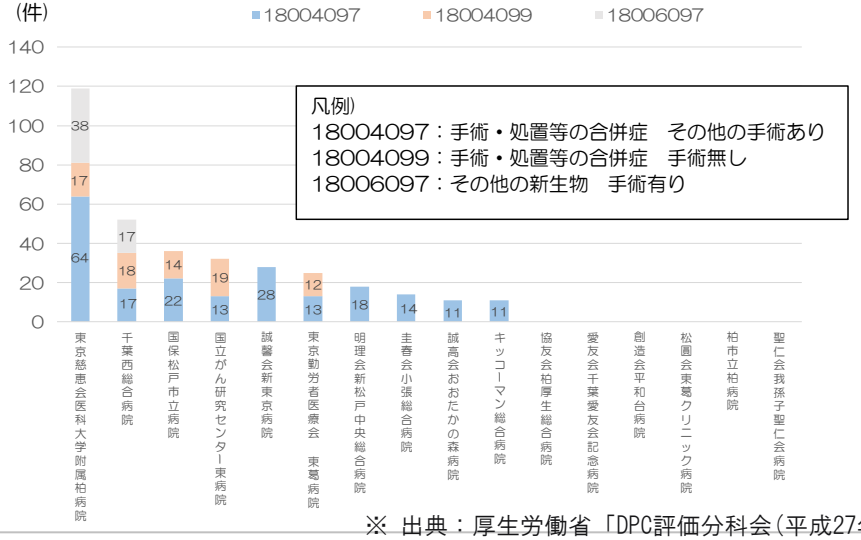
新生児疾患、先天性奇形(MDC14)



外傷・熱傷・中毒(MDC16)



その他(MDC18)



※ 出典：厚生労働省「DPC評価分科会（平成27年度）」

(4)～(6) のまとめ

(5) 各DPC病院のMDC別傾向のまとめ

- 各DPC対象病院のMDC別傾向をみると、基本的にどのDPC対象病院も「消化器系疾患」や「呼吸器系疾患」を中心としていることがわかります。特徴的な病院をみると、千葉西総合病院や新東京病院では、「循環器系疾患」にかなりのウエイトを置いている（40%以上の院内シェア）ことがわかります。
- 市立柏病院内の入院患者の傾向をみると、「消化器系の疾患」や「呼吸器系の疾患」、「循環器系の疾患」の院内シェアが高いことから、これらの診断群分類の患者が中心となっていることがわかります。

(6) 各DPC病院のMDC別シェア、(7) 各DPC病院の疾病別の傾向のまとめ

- 圏域内のDPC対象病院との比較によれば、ほとんどの診断群分類で東京慈恵会医科大学附属柏病院や国保松戸市立病院、千葉西総合病院が高いシェアを占めていることがわかります。
- 特に、東京慈恵会医科大学附属柏病院では、「眼科系疾患」や「耳鼻科系疾患」、「女性生殖器系疾患や産褥期疾患等」のシェアが高く、国保松戸市立病院では、「新生児疾患等」で圧倒的なシェアを占め、千葉西病院では「循環器系疾患」のシェアが高いという特徴が表れています。
- 市立柏病院については、比較対象の中で優位性を示すまでには至りませんが、「筋骨格系疾患」や「小児疾患」において特徴（ややシェアが高い）が表れています。
- 手術有無でこれらの比較を行うと、「手術あり」の場合は、ほとんどの診断群分類で慈恵大柏病院が最も高いシェアを占めていますが、「手術無し」の場合は、国保松戸市立病院がほとんどの診断群分類で高いシェアを占めていることがわかります。

4. 急性期病院の動向

(7) 各DPC病院のMDC別平均在院日数

市			柏市					松戸市					我孫子市		野田市		流山市		全体平均
施設名			柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圃会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院	
一般病床数			200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床	5,369床
1	神経系疾患	平均在院日数	19.7	15.5	19.2	15.0	23.5	17.2	17.4	18.8	22.7	24.6	12.1		28.3	28.4	16.0	16.5	19.7
		全体平均との差	0.1	-4.1	-0.4	-4.7	3.8	-2.5	-2.2	-0.9	3.1	4.9	-7.6		8.6	8.7	-3.7	-3.2	-
2	眼科系疾患	平均在院日数	3.1	5.6		3.7		3.7	3.0	3.9	3.0		2.1		3.2	2.6	3.2	2.8	3.3
		全体平均との差	-0.2	2.3		0.4		0.3	-0.4	0.6	-0.3		-1.3		-0.1	-0.7	-0.1	-0.5	-
3	耳鼻咽頭科系疾患	平均在院日数	6.2	10.0	16.4	5.4	4.7	5.8	4.7	4.8	3.4	5.5	4.1		5.8	5.5	5.0	6.7	6.2
		全体平均との差	-0.1	3.7	10.1	-0.8	-1.6	-0.4	-1.6	-1.5	-2.9	-0.8	-2.2		-0.5	-0.8	-1.2	0.4	-
4	呼吸器系疾患	平均在院日数	19.3	15.2	13.5	15.4	21.5	11.8	16.0	17.7	18.7	23.1	25.5	17.8	17.8	20.6	11.7	20.4	17.9
		全体平均との差	1.5	-2.7	-4.4	-2.4	3.7	-6.1	-1.9	-0.2	0.9	5.2	7.6	-0.1	-0.1	2.8	-6.2	2.5	-
5	循環器系疾患	平均在院日数	10.2	10.7	10.7	19.2	9.9	11.6	7.0	7.9	16.2	14.3	13.1	21.6	13.9	9.8	10.3	17.6	12.7
		全体平均との差	-2.6	-2.1	-2.0	6.5	-2.9	-1.1	-5.7	-4.9	3.4	1.6	0.4	8.9	1.1	-3.0	-2.5	4.9	-
6	消化器系疾患、肝臓・胆道・膵臓疾患	平均在院日数	13.0	12.8	12.3	11.4	14.2	12.4	12.2	9.1	11.3	7.7	11.0	8.1	11.3	10.0	10.2	10.9	11.1
		全体平均との差	1.9	1.7	1.1	0.3	3.1	1.3	1.0	-2.0	0.2	-3.5	-0.1	-3.0	0.2	-1.1	-0.9	-0.2	-
7	筋骨格系疾患	平均在院日数	15.4	20.5	13.2	15.7	19.7	18.4	19.6	15.7	28.1	29.3	19.2		24.7	13.8	18.4	18.1	19.3
		全体平均との差	-3.9	1.2	-6.1	-3.6	0.4	-0.9	0.2	-3.6	8.8	10.0	-0.1		5.4	-5.5	-0.9	-1.3	-
8	皮膚・皮下組織の疾患	平均在院日数	29.8	11.2	12.9	10.7	14.9	11.8	10.8	14.3	12.2	18.5	17.9		11.7	15.3	14.2	11.2	14.5
		全体平均との差	15.4	-3.3	-1.6	-3.8	0.4	-2.7	-3.7	-0.2	-2.3	4.1	3.4		-2.8	0.8	-0.3	-3.3	-
9	乳房の疾患	平均在院日数		9.3	10.2	6.7	7.1	13.6	9.7	9.8	4.0		8.0		8.1	12.4	10.1	14.4	9.5
		全体平均との差		-0.2	0.7	-2.8	-2.4	4.1	0.2	0.3	-5.5		-1.5		-1.3	2.9	0.6	4.9	-
#	内分泌・栄養・代謝に関する疾患	平均在院日数	18.3	12.5	11.4	9.9	16.0	11.2	13.8	21.7	19.4	23.0	28.2		23.0	14.8	13.7	18.5	17.0
		全体平均との差	1.3	-4.5	-5.7	-7.1	-1.0	-5.9	-3.2	4.7	2.3	5.9	11.1		6.0	-2.2	-3.4	1.5	-
#	腎・尿路系疾患及び男性生殖器系疾患	平均在院日数	13.6	13.7	10.2	11.7	16.8	12.1	10.8	9.8	14.2	13.8	14.4		17.4	6.9	14.6	18.6	13.2
		全体平均との差	0.3	0.5	-3.1	-1.6	3.5	-1.2	-2.5	-3.4	0.9	0.5	1.2		4.2	-6.3	1.4	5.4	-
#	女性生殖器系疾患及び産褥期疾患・異常妊娠分娩	平均在院日数		10.3	11.9	8.5	10.4	10.5	9.4						8.4	7.4	9.0	8.7	9.4
		全体平均との差		0.8	2.4	-0.9	0.9	1.1	0.0						-1.0	-2.1	-0.4	-0.7	-
#	血液・造血器・免疫臓器の疾患	平均在院日数	15.8	35.7	15.9	13.1	16.1	16.4	14.1	10.8	25.3	7.7	14.9		17.4	14.5	17.1	16.4	16.7
		全体平均との差	-1.0	18.9	-0.8	-3.6	-0.7	-0.3	-2.6	-6.0	8.6	-9.0	-1.8		0.7	-2.3	0.4	-0.4	-
#	新生児疾患、先天性奇形	平均在院日数		13.2				15.1	7.1	5.6					7.5	6.7	5.5	12.6	9.2
		全体平均との差		4.1				5.9	-2.1	-3.6					-1.7	-2.4	-3.7	3.5	-
#	小児疾患	平均在院日数	8.0	15.1		6.6	7.1	10.5	6.8	8.0	7.8	6.8	5.2		6.2	6.8	5.8	5.0	7.5
		全体平均との差	0.5	7.6		-1.0	-0.4	2.9	-0.8	0.5	0.2	-0.8	-2.3		-1.4	-0.7	-1.7	-2.6	-
#	外傷・熱傷・中毒	平均在院日数	18.9	16.8		17.2	19.3	15.0	17.0	14.4	21.8	18.8	19.5		21.7	17.5	9.7	19.4	17.6
		全体平均との差	1.2	-0.9		-0.4	1.6	-2.6	-0.6	-3.3	4.2	1.2	1.9		4.1	-0.2	-7.9	1.7	-
#	精神疾患	平均在院日数		8.1		5.4	4.4	7.2	9.0		9.8						7.6		7.4
		全体平均との差		0.7		-2.0	-3.0	-0.2	1.6		2.5						0.2		-
#	その他	平均在院日数		23.5	11.8	19.6	22.7	17.9	14.9	16.9	26.4				24.9	11.1	13.9	21.0	18.7
		全体平均との差		4.8	-6.9	0.9	3.9	-0.8	-3.8	-1.8	7.7				6.2	-7.6	-4.8	2.3	-
全体		平均在院日数	14.3	12.9	12.9	12.2	14.6	12.5	10.4	9.7	13.3	14.8	16.5	12.8	15.3	10.8	11.0	13.0	13.0
		全体平均との差	1.4	0.0	0.0	-0.7	1.7	-0.4	-2.5	-3.2	0.4	1.9	3.5	-0.1	2.3	-2.1	-2.0	0.1	-

※ 出典：厚生労働省DPC評価分科会（平成26年度）在院日数の平均の差MDC別　最も在院日数が短い病院　2番目に在院日数が短い病院　3番目に在院日数が短い病院

- MDC別平均在院日数をみると、全体的に柏厚生総合病院や新東京病院、キッコーマン総合病院等において、平均在院日数が比較対象の中でも短い傾向があります。
- 市立柏病院では、「筋骨格系疾患」において、比較対象の中でも平均在院日数が短いことがわかります。
- また、市立柏病院における「皮膚・皮下組織の疾患」の平均在院日数をみると、全体平均との差が15.4日であり、かなり長いことがわかります。

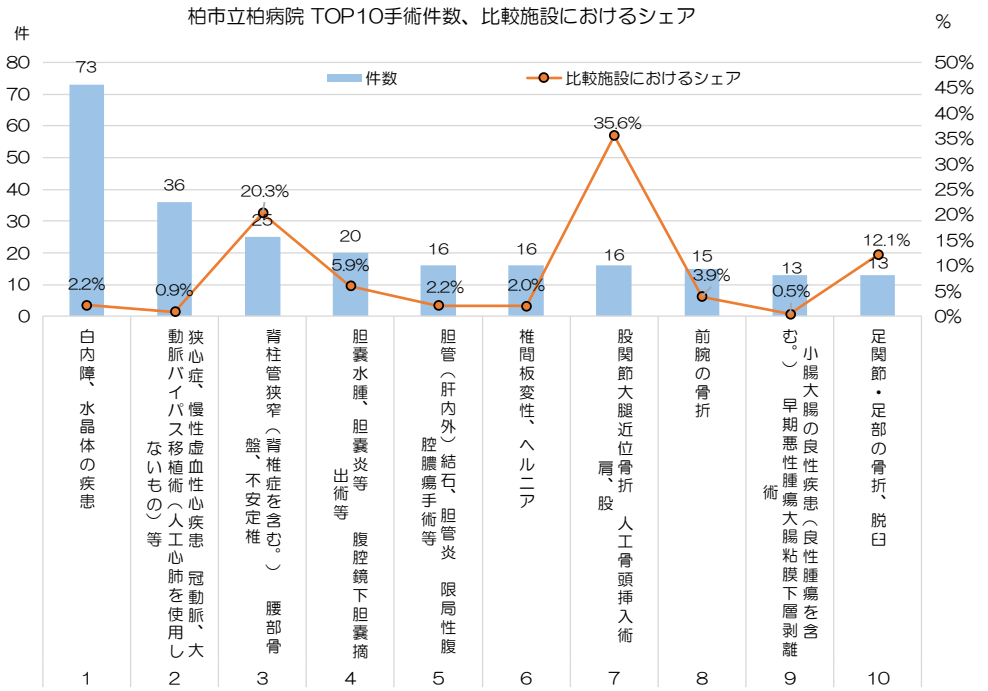
4. 急性期病院の動向

(8)-1 DPC対象病院手術件数比較

柏市立柏病院TOP10手術

	疾患名	件数	比較施設におけるシェア
1	白内障、水晶体の疾患	73	2.2%
2	狭心症、慢性虚血性心疾患　冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	36	0.9%
3	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。）　腰部骨盤、不安定椎	25	20.3%
4	胆嚢水腫、胆嚢炎等　腹腔鏡下胆嚢摘出術等	20	5.9%
5	胆管（肝内外）結石、胆管炎　限局性腹腔膿瘍手術等	16	2.2%
6	椎間板変性、ヘルニア	16	2.0%
7	股関節大腿近位骨折　人工骨頭挿入術　肩、股	16	35.6%
8	前腕の骨折	15	3.9%
9	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	13	0.5%
10	足関節・足部の骨折、脱臼	13	12.1%

※ 出典：厚生労働省DPC評価分科会（平成27年度）



- 市立柏病院で実施された手術件数をみると、診断群分類で最も多いのは、「白内障、水晶体の疾患」に対する手術であり、次いで「狭心症、慢性虚血性心疾患等」の手術、「脊柱管狭窄等」の手術となっています。
- 比較施設におけるシェアをみると、「脊柱管狭窄等」や「股関節大腿近位骨折、人工骨頭挿入術等」といった整形外科領域の手術について、高いシェア（「脊柱管狭窄等」20.3%、「股関節大腿近位骨折、人工骨頭挿入術等」35.6%）を占めていることがわかります。

4. 急性期病院の動向

(8)-2 DPC対象病院手術件数比較

順位	市	柏市					松戸市					我孫子市		野田市		流山市	
	施設名	柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圃会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院
	一般病床数	200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床
	病床割合	3.7%	12.4%	7.9%	5.9%	3.7%	11.4%	11.3%	7.4%	6.2%	1.8%	4.2%	3.1%	6.5%	2.4%	6.2%	5.9%
1	疾患名称	白内障、水晶体の疾患	白内障、水晶体の疾患	肺の悪性腫瘍	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	白内障、水晶体の疾患	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	白内障、水晶体の疾患	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 動脈形成術、吻合術 その他の動脈等	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	-	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	白内障、水晶体の疾患	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
	件数	73	825	490	267	132	372	1,776	1,481	1,132	155	79	0	370	261	230	148
2	疾患名称	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	頭頸部悪性腫瘍 頭頸部悪性腫瘍手術等	白内障、水晶体の疾患	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	閉塞性動脈疾患 動脈塞栓除去術 その他のもの（観血的なもの）等	静脈・リンパ管疾患	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	白内障、水晶体の疾患	-	白内障、水晶体の疾患	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	白内障、水晶体の疾患	胎児及び胎児付属物の異常 子宮全摘術等
	件数	36	341	324	133	120	187	238	367	450	62	38	0	160	188	226	65
3	疾患名称	脊柱管狭窄（脊椎症を含む。） 腰部骨盤、不安定椎	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）	胆嚢水腫、胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股	股関節骨頭壊死、股関節症（変形性を含む。） 人工関節再置換術等	非破裂性大動脈瘤、腸骨動脈瘤ステントグラフト内挿術	閉塞性動脈疾患 動脈塞栓除去術 その他のもの（観血的なもの）等	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全	誤嚥性肺炎	-	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	子宮の良性腫瘍 子宮全摘術等
	件数	25	203	236	58	59	137	176	334	106	41	25	0	105	73	69	46
4	疾患名称	胆嚢水腫、胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等	膀胱腫瘍 膀胱悪性腫瘍手術 経尿道的手術	胃の悪性腫瘍 内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術	前腕の骨折	胆嚢水腫、胆嚢炎等 腹腔鏡下胆嚢摘出術等	頻脈性不整脈 経皮的カテーテル心筋焼灼術	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股	頻脈性不整脈 経皮的カテーテル心筋焼灼術	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 内シャント血栓除去術等	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等	-	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等	白内障、水晶体の疾患
	件数	20	161	194	32	56	78	166	325	76	29	18	0	101	55	42	40
5	疾患名称	胆管（肝内外）結石、胆管炎 限局性腹腔膿瘍手術等	子宮の良性腫瘍 子宮全摘術等	食道の悪性腫瘍（頸部を含む。） 内視鏡的食道粘膜切除術等	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視鏡下によるものを含む。）） 等	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞	子宮の良性腫瘍 子宮全摘術等	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。） 早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）	骨髄炎（上肢以外）	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股	-	狭心症、慢性虚血性心疾患 冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	前腕の骨折	大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍 結腸切除術 全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等	股関節大腿近位骨折 人工骨頭挿入術 肩、股
	件数	16	152	181	30	48	73	164	308	65	10	15	0	93	52	25	33

※ 出典：厚生労働省DPC評価分科会（平成27年度）

柏市立柏病院手術件数1位　柏市立柏病院手術件数2位　柏市立柏病院手術件数3位

- 各DPC対象病院の手術傾向をみると、市立柏病院内で最も手術件数が多い「白内障、水晶体の疾患」に対する手術は、比較対象病院の中では、東京慈恵会医科大学附属柏病院や新松戸中央総合病院で最も多く実施されていることがわかります。
- 同様に「狭心症、慢性虚血性心疾患等」に対する手術は、比較対象病院の中では、千葉西総合病院や新東京病院で最も多く実施されていることがわかります。
- 市立柏病院で3番目に多い「脊柱管狭窄等」に対する手術は、比較対象病院の中ではTOP10位以内の手術に入っていません。

4. 急性期病院の動向

(8)-3 DPC対象病院手術件数比較

順位	市	柏市					松戸市					我孫子市		野田市		流山市	
	施設名	柏市立柏病院	東京慈恵会医科大学附属 柏病院	国立がん研究センター東病院	柏厚生総合病院	おおたかの森病院	国保松戸市立病院	千葉西総合病院	新東京病院	新松戸中央総合病院	医療法人財団松圃会東葛クリニック病院	平和台病院	医療法人社団聖仁会我孫子聖仁会病院	小張総合病院	キッコーマン総合病院	東葛病院	千葉愛友会記念病院
	一般病床数	200床	664床	425床	318床	199床	613床	608床	396床	333床	95床	224床	168床	350床	129床	331床	316床
	病床割合	3.7%	12.4%	7.9%	5.9%	3.7%	11.4%	11.3%	7.4%	6.2%	1.8%	4.2%	3.1%	6.5%	2.4%	6.2%	5.9%
6	疾患名称	椎間板変性、ヘルニア	網膜剥離	食道の悪性腫瘍（頸部を含む。）食道悪性腫瘍手術（消化管再建手術を併施するもの）頸部、胸部、腹部の操作によるもの等	虫垂炎 虫垂切除術　虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	虫垂炎 虫垂切除術　虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	膝関節症（変形性を含む。）　人工関節再置換術等	頻脈性不整脈 経皮的カテーテル心筋焼灼術	弁膜症（連合弁膜症を含む。）ロス手術（自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術）等	網膜剥離	-	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視鏡下によるものを含む。））等	-	肺の悪性腫瘍	子宮の良性腫瘍 子宮全摘術等	虫垂炎 虫垂切除術　虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	卵巣の良性腫瘍 卵巣部分切除術（腟式を含む。）開腹によるもの等
	件数	16	142	158	29	41	61	144	167	63	0	13	0	67	43	22	26
7	疾患名称	股関節大腿近位骨折　人工骨頭挿入術　肩、股	子宮頸・体部の悪性腫瘍 子宮筋腫摘出（核出）術 腟式等	直腸肛門（直腸Ｓ状部から肛門）の悪性腫瘍　肛門悪性腫瘍手術　切除等	胆嚢疾患（胆嚢結石など）腹腔鏡下胆嚢摘出術等	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）	胆管（肝内外）結石、胆管炎　限局性腹腔膿瘍手術等	脳血管障害	胆管（肝内外）結石、胆管炎　限局性腹腔膿瘍手術等	肝硬変（胆汁性肝硬変を含む。）	-	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	-	前腕の骨折	肘、膝の外傷（スポーツ障害等を含む。）腱縫合術等	徐脈性不整脈	分娩の異常　子宮破裂手術等
	件数	16	120	146	23	29	60	136	166	47	0	13	0	63	29	22	22
8	疾患名称	前腕の骨折	黄斑、後極変性	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴わないもの）	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）	乳房の悪性腫瘍 乳腺悪性腫瘍手術 乳房部分切除術（腋窩部郭清を伴うもの（内視鏡下によるものを含む。））等	狭心症、慢性虚血性心疾患　冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないもの）等	虫垂炎 虫垂切除術　虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	心不全	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）	-	前腕の骨折	-	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞	胆管（肝内外）結石、胆管炎　限局性腹腔膿瘍手術等	静脈・リンパ管疾患	虫垂炎　虫垂切除術　虫垂周囲膿瘍を伴うもの等
	件数	15	113	142	22	23	59	126	143	46	0	12	0	55	26	21	21
9	疾患名称	小腸大腸の良性疾患（良性腫瘍を含む。）早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	子宮頸・体部の悪性腫瘍　子宮悪性腫瘍手術等	大腸（上行結腸からＳ状結腸）の悪性腫瘍 結腸切除術　全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等	膝関節症（変形性を含む。）関節滑膜切除術　肩、股、膝等	徐脈性不整脈	膀胱腫瘍　膀胱悪性腫瘍手術　経尿道的手術	分娩の異常　子宮破裂手術等	徐脈性不整脈	非ホジキンリンパ腫	-	-	-	虫垂炎 虫垂切除術　虫垂周囲膿瘍を伴わないもの等	膝関節症（変形性を含む。）　人工関節再置換術等	胃十二指腸潰瘍、胃憩室症、幽門狭窄（穿孔を伴わないもの）	子宮内膜症　子宮全摘術等
	件数	13	110	140	20	23	54	114	123	44	0	0	0	48	26	21	21
10	疾患名称	足関節・足部の骨折、脱臼	胆管（肝内外）結石、胆管炎　限局性腹腔膿瘍手術等	膵臓、脾臓の腫瘍	大腸（上行結腸からＳ状結腸）の悪性腫瘍 結腸切除術　全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等	前腕の骨折	肺の悪性腫瘍	狭心症、慢性虚血性心疾患 心室瘤切除術（梗塞切除を含む。）　単独のもの等	急性心筋梗塞（続発性合併症を含む。）、再発性心筋梗塞	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）　肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法（一連として）等	-	-	-	頭蓋・頭蓋内損傷	胆嚢水腫、胆嚢炎等　腹腔鏡下胆嚢摘出術等	肝・肝内胆管の悪性腫瘍（続発性を含む。）	大腸（上行結腸からＳ状結腸）の悪性腫瘍 結腸切除術　全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術等
	件数	13	109	127	19	22	49	99	117	40	0	0	0	45	25	19	19

※ 出典：厚生労働省DPC評価分科会（平成27年度）

柏市立柏病院手術件数1位　柏市立柏病院手術件数2位　柏市立柏病院手術件数3位